



公益財団法人宮崎県体育協会

会長 春山 豪志

## 巻頭言

関係各位の皆様におかれましては、日頃より本協会の業務運営に御支援・御協力いただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

私、今年の6月に開催されました「臨時理事会」において選定いただきまして、宮崎県体育協会会長に就任いたしました。宮崎のスポーツ振興のリーダーシップを発揮すべき役職であり、身の引き締まる思いであります。

さて、今年の夏は観測史上稀に見る記録的な酷暑でありました。全国的にも熱中症が多発し、数多くの方が病院へと搬送されました。

そのような中、夏を乗り越えた301名の選手達が「福井しあわせ元気国体2018」へと臨みました。結果は天皇杯順位39位となり、目標としておりました30位台前半には届かなかったものの、最後まで諦めずに戦っていただいた選手そしてサポート・応援していただいた皆様に深く敬意を表したいと思えます。

大会を振り返りますと、団体競技では弓道競技少年男子の遠的第1位をはじめ7競技9種別での入賞がありました。また、個人競技ではウェイトリフティング競技成年男子53kg級スナッチ種目における中村友生選手第2位をはじめ9競技40種別の入賞がありました。

そのような中、団体競技においては優位に試合を運んでいたにもかかわらず、最後で逆転負けを喫してしまう試合もありました。試合終了までは何が起こるか分からないというのはスポーツの醍醐味であり、また怖い部分でもあります。そのようなことを再認識させられた国体でした。

選手の皆さんには、今後とも切磋琢磨しながら研鑽を積み重ね、次年度の茨城国体での活躍へと結びつけていただきたいと思います。

平成も残り少なくなりましたが、スポーツ界のニュースが数多く飛び交う1年でありました。

スポーツが脚光を浴びるような話題であれば大歓迎ですが、残念ながらそうではなく、スポーツの陰の部分が多かった1年でもありました。

何のしがらみもなく選手が純粋に力の向上を目指し、運動を楽しみ、お互いを尊重する中で競い合うことのできる場を構築していくことが、私たちにできることではないでしょうか。ここでいう「場」とは施設であり、道具であり、システムであり、指導者でもあります。そういったアスリート周辺のあらゆる環境を正していくことが、まさに「アスリートファースト」なのでしょう。私たちの今後の課題でもあります。

最後になりますが、御支援いただいております県民の皆様をはじめ、関係機関の皆様方におかれましては、今後も引き続き御協力をお願い申し上げます。

## 平成30年度 公益財団法人 宮崎県体育協会役員

区分	氏名	役職・所属団体名	区分	氏名	役職・所属団体名
会長理事	春山 豪志	株式会社宮崎放送局代表取締役会長	評議員	佐藤 安一	県銃剣道連盟
副会長理事	野崎 伸一	公益財団法人宮崎市体育協会会長	//	濱上 紀子	県フェンシング協会
//	廣田 彰	県スポーツ指導者協議会会長	//	那須 司	県ボート協会
//	中馬 光久	県カヌー協会会長	//	野村 光秋	県アーチェリー協会
//	塩月光 夫	宮崎ガス株式会社代表取締役会長	//	橋口 昭彦	県セーリング連盟
専務理事	佐多 裕之	公益財団法人宮崎県体育協会	//	富永 喜美夫	県ホッケー協会
理事	杉元 雅代	NPO法人東大宮スポーツクラブ事務局長	//	田岡 正和	県空手道連盟
//	田代 長茂	県スポーツ推進委員協議会副会長	//	久保 貴嗣	県スケート協会
//	原田 種英	県スポーツ少年団本部長	//	佐澤 勲	県スキー連盟
//	申間 敦郎	一般財団法人宮崎県陸上競技協会理事長	//	加藤 泰樹	県なぎなた連盟
//	大山 俊郎	宮崎日日新聞社運動部長	//	宮田 優志	県カヌー協会
//	尾崎 勝博	県スポーツ医・科学委員会副委員長	//	日高 俊文	県ボウリング連盟
//	内田 信昭	県高等学校体育連盟会長	//	立山 慎	県少林寺拳法連盟
//	齋藤 豊光	県アイスホッケー連盟副理事長	//	吉田 詔一	県四半的弓道連盟
//	坂元 憲一	県卓球協会副会長	//	愛甲 昭彦	県ゲートボール協会
//	圖師 直利	一般財団法人宮崎県水泳連盟評議員	//	凶師 文明	県アイスホッケー連盟
//	萩原 利文	県ボクシング連盟副会長	//	窪田 ひとみ	県ミニバレーボール協会
//	鳥居 敏文	県柔道連盟副会長	//	菊池 政雄	県グラウンド・ゴルフ協会
//	橋田 和実	県エアロビック連盟会長	//	兵頭 三郎	県武術太極拳連盟
//	房安 生二	日南市体育協会会長	//	切畑 孝俊	県ゴルフ協会
//	本田 達弘	西臼杵郡体育協会副会長	//	浜山 恭光	県トリアスロン連合
//	阿部 和義	児湯郡体育協会会長	//	福田 紀行	県綱引連盟
//	相星 正人	県バレーボール協会副会長	//	宮川 泰也	県ミニテニス協会
//	平川 昌知	西諸県郡体育協会副会長	//	押川 福繁	NPO法人県サーフィン連盟
//	岡留 君子	県中学校体育連盟会長	//	松下 國英	県パークゴルフ協会
監事	内田 光穂	公益財団法人宮崎市体育協会専務理事	//	松永 須美子	県エアロビック連盟
//	東長 達也	元県立学校事務会長	//	日高 正憲	県ダンススポーツ連盟
評議員	湯前 英則	一般財団法人宮崎県陸上競技協会	//	益森 孝志	公益財団法人宮崎市体育協会
//	杉村 隆寿	県水泳連盟	//	保田 篤則	一般社団法人延岡市体育協会
//	中馬 義郎	県バレーボール協会	//	石原 秀樹	一般財団法人都市体育協会
//	井料 田豊	県軟式野球連盟	//	山田 一	日南市体育協会
//	當瀬 純一	県ソフトテニス連盟	//	堀之内 真澄	小川市体育協会
//	丸田 哲生	県卓球協会	//	瀧井 修	日向市体育協会
//	重信 和行	県弓道連盟	//	岡留 浩	串間市体育協会
//	上西 憲男	県ラグビーフットボール協会	//	馬渡 和利	西都市体育協会
//	戸田 光義	一般社団法人宮崎県サッカー協会	//	小園 栄一郎	えびの市体育協会
//	米田 史彦	一般社団法人宮崎県バスケットボール協会	//	河野 佐知子	児湯郡体育協会
//	児玉 俊悟	県柔道連盟	//	甲斐 哲也	西臼杵郡体育協会
//	鎌田 勝敏	県剣道連盟	//	松井 広治	東臼杵郡体育協会
//	武田 哲郎	県相撲連盟	//	蓬原 正嗣	北諸県郡体育協会
//	後藤 憲一	県体操協会	//	末 永 充	西諸県郡体育協会
//	斎藤 昭年	県馬術連盟	//	田中 俊正	東諸県郡体育協会
//	水久保 春好	県クレール射撃協会	//	横山 美和	県高等学校体育連盟
//	鳥井 修一	県山岳連盟	//	鬼島 秀晃	県高等学校野球連盟
//	押川 尚生	県ソフトボール協会	//	日高 徹	県中学校体育連盟
//	徳永 英敏	県バドミントン協会	//	原田 茂樹	県小学校体育連盟
//	秋田 義久	県テニス協会	//	内村 仁子	県レクリエーション協会
//	田代 均	県ウエイトリフティング協会	//	城野 豊隆	県障がい者スポーツ協会
//	末廣 芳文	県ハンドボール協会	//	帖佐 悦男	県体育協会スポーツ医・科学委員会
//	末吉 龍孝	県自転車競技連盟	//	三石 泰博	公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会
//	洲ノ上 文也	県レスリング協会	//	蛸原 真治	公益財団法人みやざき観光コンベンション協会
//	川崎 清次	県ライフル射撃協会	//	宮元 章次	宮崎公立大学
//	岡 俊彦	県ボクシング連盟	//	岡留 辰郎	県スポーツ推進委員協議会

## 平成30年度 公益財団法人宮崎県体育協会 実施事業(4月～10月)

4/ 5(木)	第1回県民総合スポーツ祭実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
4/ 6(金)	九州地区体育協会連絡協議会	鹿児島サンロイヤルホテル
4/13(金)	第1回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
4/15(日)	WAP第3期生認定式・オリンピック講話 育成プログラム①	KIRISHIMAツワブキ武道館主道場
4/21(土)	WAP育成プログラム②・第1回トライアウト	宮崎県体育館・KIRISHIMAヤマザクラ 県総合運動公園
4/25(水)	加盟団体事務事業説明会・国体事務担当者会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
4/26(木) ～27(金)	九州スポーツ少年団連絡協議会	アリストンホテル大分
4/27(金)	チャレンジマッチ第1回常任委員会・総会	都市公園事務所大会議室
4/29(日)	WAP育成プログラム③	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 木の花ドーム・サンマリンスタージアム 宮崎会議室
5/ 9(水)	企画委員会競技力向上対策委員会	都市公園事務所大会議室
5/ 9(水)	第2回県民総合スポーツ祭実行委員会	宮崎県立図書館
5/ 9(水)	総合型クラブ連絡協議会	サンマリンスタージアム宮崎会議室
5/10(木)	スポーツ少年団常任委員会・事務担当者会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
5/12(土)	WAP育成プログラム④	宮崎県体育館・青島青少年自然の家 KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園
5/14(月)	第1回スポーツ医・科学委員会	宮崎県医師会館
5/18(金)	第1回選手強化対策会議・強化指定証交付式	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
5/19(土) ～20(日)	スポーツ少年団認定員養成講習会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
5/21(月)	第1回普及委員会	都市公園事務所大会議室
5/22(火)	WAP第1回実行委員会	県電ホール
5/24(木)	総務委員会	都市公園事務所大会議室
5/27(日)	九州ブロック大会夏季大会	鹿児島県湧水町
5/31(木) ～6/ 1(金)	クラブアドバイザーミーティング	岸記念体育会館
6/ 2(土)	県民総合スポーツ祭総合開会式	KIRISHIMA木の花ドーム
6/ 4(月)	第2回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
6/ 5(火)	第1回スポーツ指導者協議会理事会	都市公園事務所大会議室
6/ 7(木)	第1回理事会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
6/16(土)	WAP育成プログラム⑤	宮崎県体育館・都市公園事務所会議室
6/23(土) ～24(日)	第9回チャレンジマッチ(テニス)	シーガイア テニスアカデミー
6/23(土)	WAP育成プログラム⑥	宮崎商業高校・KIRISHIMAヤマザクラ 県総合運動公園・サンマリンスタージアム 宮崎会議室
6/27(水)	定時評議委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
6/28(木)	九州ブロック大会夏季団旗授与式	県電ホール
6/29(金)	第2回選手強化対策会議	ニューウェルシティ宮崎

7/ 1(日)	スポーツ少年団中央開会式	KIRISHIMAツワブキ武道館
7/ 8(日)	WAP育成プログラム⑦・第2回トライアウト	宮崎商業高校・KIRISHIMAヤマザクラ 県総合運動公園
7/13(金) ~15(日)	九州ブロック大会夏季大会	各会場(鹿児島市外)
7/21(土) ~22(日)	九州ブロック大会夏季大会	各会場(鹿児島市外)
7/29(日)	WAP育成プログラム⑧	宮崎県体育館
7/30(月)	九州ブロック秋季大会団旗授与式	県電ホール
8/ 4(土) ~6(月)	ジュニアリーダースクール	青島青少年自然の家
8/ 5(日)	WAP育成プログラム⑨	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 木の花ドーム
8/ 9(木) ~12(日)	九州ブロック大会秋季大会	各会場(鹿児島市外)
8/10(金) ~11(土)	WAPサマーキャンプ 育成プログラム⑩⑪第3回トライアウト	宮崎県体育館・KIRISHIMAヤマザクラ 県総合運動公園・木の花ドーム 青島青少年自然の家
8/16(木) ~19(日)	九州ブロック大会秋季大会	各会場(鹿児島市外)
8/18(土)	WAP育成プログラム⑫	宮崎県立看護大学
8/21(火)	九州ブロック大会秋季大会	鹿児島市
8/24(金) ~26(日)	九州ブロック大会秋季大会	各会場(鹿児島市外)
8/25(土)	WAP育成プログラム⑬	宮崎工業高校
8/29(水)	九州ブロック大会秋季大会	鹿児島市
8/31(金)	第3回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
9/ 1(土)	WAP育成プログラム⑭	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
9/ 6(木)	チャレンジマッチ第2回常任委員会・総会	都市公園事務所大会議室
9/ 9(日) ~17(月)	福井国体会期前	各会場(福井市外)
9/18(火)	国体結団壮行式	宮崎県体育館
9/22(土)	WAP第4回トライアウト	宮崎県体育館
9/25(火) ~28(金)	福井国体(自転車)	福井市
9/29(土)	福井国体総合開会式	福井市
9/30(日) ~10/8(月)	福井国体	各会場(福井市外)
10/ 7(日)	WAP育成プログラム⑯	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園
10/ 9(火)	福井国体総合閉会式	福井市
10/13(土)	WAP第2次オーディション・育成プログラム⑰	宮崎県体育館
10/14(日)	WAP第2次オーディション	宮崎県体育館
10/16(火)	第2回スポーツ指導者協議会理事会	都市公園事務所大会議室
10/18(木)	第3回県民スポーツ祭実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
10/19(金)	スポーツ少年団第2回常任委員会・中央指導者協議会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室外
10/20(土)	WAP育成プログラム⑱	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室

※ WAP とは「ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト」の略称です。



# 公益財団法人 宮崎県体育協会表彰



公益財団法人宮崎県体育協会スポーツ功労賞・優秀賞・奨励賞・推進賞(平成29年度)の表彰式が、6月2日(土)、KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園内「KIRISHIMA 木の花ドーム」において行われました。

宮崎県体育協会表彰とは、多年にわたり本県体育・スポーツの普及・振興に寄与され、その功績の顕著な方をスポーツ功労者として、また、国内外のトップレベルの大会で優秀な成績を収めた方をスポーツ優秀者として、そして、国内外のトップレベルに準ずる優秀な成績をあげた方にスポーツ奨励者として、県民に感動を与えていただいた方、又は、本県の発展に貢献された方をスポーツ推進者として表彰するものです。受賞者は以下のとおりです。

## スポーツ功労賞 (個人)



### 溝口 正喜

宮崎陸上競技協会理事兼審判部長  
宮崎陸上競技協会の理事兼審判部長として、本協会や競技会運営に多大な貢献をした。



### 渡辺 俊一郎

宮崎県軟式野球連盟副会長  
児湯地区および宮崎県軟式野球の運営等に大きく貢献した。



### 鎌田 賢治

高鍋ラグビースクールコーチ、今更クラブ代表  
児湯郡のラグビー普及振興に尽力し、また高鍋高校、川南クラブ等の強化にも貢献した。



### 平川 英年

宮崎県ソフトボール協会副理事長  
全国、西日本、九州、県大会などの役員要職として活躍され、ソフトボール協会発展に貢献した。



### 日高 一幸

宮崎県ソフトボール協会審判長  
審判長として、大会準備から運営に携わり貢献した。



### 飯星 幸雄

宮崎県空手道連盟 段位部会部会員  
県空手道連盟事業に対し献身的に貢献した。



### 巢立 勝弘

宮崎県中学校体育連盟会長  
中学校での教科体育及び部活動指導に大きく貢献した。



### 長友 寧雄

宮崎県レスリング協会会長  
県レスリングの組織の充実・発展並びに競技の普及に大きく貢献している。



### 伊東 廣

宮崎県ソフトボール協会副会長  
県ソフトボール競技の推進と青少年健全育成や日向市のスポーツ推進と発展に貢献した。



### 斎藤 袈裟法

宮崎県グランド・ゴルフ協会副会長  
高原町グラウンド・ゴルフの会員拡大、会員相互の親睦融和と健康作りに貢献し、地域の活性化に努めた。



### 伊藤 稔

宮崎県グランド・ゴルフ協会常任理事  
清武町のグラウンド・ゴルフ協会の会長として、地区大会の企画・運営に取り組み、会委員の親睦融和と健康作りに貢献した。



### 森 孝子

宮崎市ソフトテニス連盟副理事長、副会長  
女子の選手強化や指導者としてジュニア育成に貢献した。



**杉本 浩一**

平成4年宮崎インターハイ審判副委員長  
県ソフトテニス競技の普及・発展に貢献した。



**田村 司**

宮崎県ハンドボール協会副会長  
県ハンドボール競技の普及・発展に尽力し、様々な改革に取り組んだ。



**河野 幸榮**

九州ボート協会副会長  
県ボート協会の普及・発展に貢献した。



**久木田 清文**

都城市陸上競技協会参与  
各種陸上競技大会の運営に尽力し、競技運営に大きく貢献した。



**久長 満治**

都城市ソフトテニス連盟理事  
県連盟の組織強化、競技力の向上及び地域の体育スポーツの振興に大きく貢献した。



**今村 忠人**

都城地区バレーボール協会副会長  
国際大会・全国大会など各種大会の運営に携わり大会の成功に大きく貢献した。



**石井 隆年**

宮崎県剣道連盟会長  
県剣道連盟の運営に携わり大いに貢献した。

スポーツ功労賞(団体)

**高城町グラウンド・ゴルフ協会**

生涯スポーツとして親睦と健康維持を第一に組織活動を展開し、ルール、マナー、技術に優れており、リーダー的の地域協会である。

●スポーツ功労賞(19名/1団体)

スポーツ優秀賞(個人)



**大六野 秀畝**

旭化成陸上競技部  
●第101回日本陸上競技選手権大会  
男子5,000m 第2位



**市田 孝**

旭化成陸上競技部  
●第101回日本陸上競技選手権大会  
男子10,000m 第3位



**村富 浩太郎**

順天堂大学陸上部  
●第33回U20日本陸上競技選手権大会  
男子400mハードル 第3位



**米良 孝太**

旭化成ソフトボール部 旭化成メディカルMT株式会社  
●第15回世界男子ソフトボール選手権大会 第5位



**川田 直諒**

旭化成ソフトボール部 旭化成ケミカルズ(株)  
●第15回世界男子ソフトボール選手権大会 第5位



**廣田 彰**

宮崎大学名誉教授  
●第8回世界シニア選手権大会 バドミントン 70歳以上 男子ダブルス 優勝



**中井 彩子**

鹿屋体育大学

● 第73回全日本大学対抗選手権自転車競技大会3種目(3km IP・ポイントレース・ロードレース) 準優勝



**王子谷 剛志**

旭化成株式会社 旭陽会柔道部

● 平成29年全日本柔道選手権大会 無差別 優勝



**羽賀 龍之介**

旭化成株式会社 旭陽会柔道部

● グランプリ・フフホト大会 男子100kg級 優勝



**志々目 徹**

了徳寺学園

● グランプリ・フフホト大会 男子60kg級 優勝



**橋口 祐葵**

パーク24株式会社

● グランプリ・ザグレブ 男子66kg級 優勝



**磯田 範仁**

国土館大学

● 全日本学生柔道体重別選手権大会 男子66kg級 優勝



**児玉 ひかる**

三井住友海上火災株式会社

● JOC ジュニアオリンピックカップ 平成29年度全日本柔道体重別選手権大会 女子78kg超級 優勝



**高尾 宏明**

自衛隊体育学校

● 平成29年度第77回全日本ウエイト選手権大会 62kg級 優勝



**内門 沙綾**

早稲田大学

● 全日本大学対抗女子ウエイトリフティング選手権大会 58kg級 優勝



**小城 綾之**

宮崎産業経営大学

● 最終国内ランキング ウィメンクラス 3位 (一般財団法人日本サーフィン連盟公認)



**崎村 公彦**

日南テック

● 最終国内ランキング マスタークラス 1位 (一般財団法人日本サーフィン連盟公認)



**興梠 舞**

(株) 全日本武具センター延岡店

● 平成29年度第56回全日本女子剣道選手権大会 第2位

スポーツ優秀賞 (団体)

**都城工業高等専門学校 サッカー部**

第52回全国高等専門学校体育大会兼第50回全国高等専門学校サッカー選手権大会 第3位

**フェニックス**

第14回全日本一般男子 準優勝

**旭化成男子ソフトボール部**

第63回全日本総合男子ソフトボール選手権大会 第3位

**都城友の会**

第32回全国選抜ゲートボール大会 男子の部 第3位

● スポーツ優秀賞(18名/4団体)

---

 スポーツ奨励賞 (個人)
 

---

**中嶋 和希**

旭化成陸上競技部

● 第72回九州陸上選手権大会  
男子 10,000m 優勝**佐藤 浩大**

横浜国立大学陸上競技部

● 第72回九州陸上選手権大会  
男子 110m ハードル 優勝**川越 広弥**

城西大学陸上競技部

● 第72回九州陸上選手権大会  
男子 400m ハードル 優勝**吉野 健太郎**

大阪体育大学陸上競技部

● 第72回九州陸上選手権大会  
男子ハンマー投 優勝**河野 充志**

九州共立大学陸上競技部

● 第72回九州陸上選手権大会  
男子やり投げ 優勝**松田 優美**

いちご株式会社陸上競技部

● 第72回九州陸上選手権大会  
女子 200m 優勝**清山 ちさと**

いちご株式会社陸上競技部

● 第72回九州陸上選手権大会  
女子 100m ハードル 優勝**田代 なる実**

環太平洋大学陸上競技部

● 第72回九州陸上選手権大会  
女子七種競技 優勝**小川 結生**

T.CUltimate 宮崎産業経営大学

● 第11回全九州トランポリン競技選手  
権大会 高校生以上男子の部 優勝

●スポーツ奨励賞(9名)

---

 スポーツ推進賞
 

---

**公益社団法人 宮崎県栄養士会**

スポーツ医科学的サポート事業において、栄養学の観点から健康管理の調査を実施し、本県スポーツの振興・発展と競技力向上に大きく貢献した。

●スポーツ推進賞(1団体)

# 日本スポーツ少年団・県スポーツ少年団 指導者・単位団表彰

平成30年度日本スポーツ少年団指導者表彰、宮崎県スポーツ少年団指導者・単位団表彰が、7月1日(日)第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会総合開会式で行われました。

多年にわたり本県スポーツ少年団の発展に寄与され、その功績の顕著な方または団体に贈られたこの表彰を、宮崎県スポーツ少年団原田種英本部長が行いました。

## 日本スポーツ少年団 指導者顕彰



**太田 民雄**

門川町スポーツ少年団本部  
(門川町)

昭和59年から、指導者として団員の健全な育成に努め、町スポーツ少年団本部長として指導者に対して少年団本来の理念の啓発にも尽力しました。



**前本 和男**

大淀イーグルススポーツ少年団  
(宮崎市)

昭和52年から育成会副会長を経て永年にわたり当少年団のまとめ役として団員の健全な育成に努め、少年団本来の理念の啓発にも尽力しました。



**福田 正郎**

山田野球スポーツ少年団  
(都城市)

昭和59年から指導者として団員の健全な育成に努め、市スポーツ少年団副本部長として指導者に対して少年団本来の理念の啓発にも尽力しました。

●日本スポーツ少年団指導者顕彰 3名

## 日本スポーツ少年団 指導者顕彰 感謝状



**秋岡 正章**

五ヶ瀬町スポーツ少年団本部  
(五ヶ瀬町)

昭和63年から鞍岡中学校剣道部・平成9年からは五ヶ瀬中等教育学校剣道部の指導者として団員の健全な育成に努められました。  
西臼杵郡においては29年間、郡スポーツ少年団本部役員として、また、平成27年度より宮崎県スポーツ少年団副本部長として少年団本来の理念の啓発にも尽力しました。  
(平成29年12月1日ご逝去)

●日本スポーツ少年団指導者顕彰 感謝状1名

宮崎県スポーツ少年団  
指導者表彰



成相 武人  
大塚台イーグルスソフト (宮崎市)



甲斐 友久  
高崎サッカー (都城市)



小玉 ゆう子  
都城妻ヶ丘少林寺 (都城市)



都甲 忠弘  
空手道紘悠館 (日向市)



海野 宏  
寺迫少女バレー (日向市)



河野 正達  
潟上少年野球 (日南市)



山下 益生  
日南ラビッツバレー (日南市)

●宮崎県スポーツ少年団功労賞(個人)7名

宮崎県スポーツ少年団  
単位団表彰



本郷アスリートスポーツ少年団  
(宮崎市)



宮崎西陸上クラブスポーツ少年団  
(宮崎市)



潟上少年野球クラブスポーツ少年団  
(日南市)



五十市タイガーススポーツ少年団  
(都城市)



大王少女バレースポーツ少年団  
(都城市)



誠之館道場スポーツ少年団  
(都城市)



明道スポーツ少年団  
(都城市)

●宮崎県スポーツ少年団功労賞(団体)7団体

# 第73回国民体育大会の結果

## 1. 総合成績 (男女総合:天皇杯)

天皇杯得点	780.5点	39位	(昨年 702点 44位)
皇后杯得点	439.5点	40位	(昨年 403点 45位)

## 2. 成績の推移

年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
開催県	新潟	千葉	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井
順位	46	41	28	37	38	19	42	39	44	39
競技得点	232.5	329.5	519.0	394.5	378.0	601.0	307.5	368.5	302	380.5

## 3. 成年少年・男女別競技得点 (参加点400点を含まない)

平成30年				平成29年				増減(30-29)			
成年男子	159.5	成年	176.0	成年男子	141.5	成年	190.5	成年男子	18.0	成年	△14.5
成年女子	16.5			成年女子	49.0			成年女子	△32.5		
少年男子	121.5	少年	204.5	少年男子	87.5	少年	111.5	少年男子	34.0	少年	93.0
少年女子	83.0			少年女子	24.0			少年女子	59.0		
合計	<b>380.5</b>	男子	281.0	合計	<b>302.0</b>	男子	229.0	合計	<b>78.5</b>	男子	52.0
		女子	99.5			女子	73.0			女子	26.5

## 4. 競技種目別

### (1) 団体競技

競技名	種別	(所属等)	順位	競技得点
サッカー	成年男子	選抜(デゲバジャーロ、ホンダロックSC、宮崎産業経営大)	3位	48.0
バスケットボール	少年男子	選抜(小林高、延岡学園高)	5位タイ	12.5
	少年女子	選抜(小林高、延岡学園高、宮崎商業高、日章学園高)	2位	35.0
ソフトテニス	成年男子	選抜(鹿島、井口雄一、井口雄介、中村、川崎)	4位	25.0
	少年男子	都城商業高(西本、森田、田中、林、諫山)	4位	25.0
ソフトボール	成年男子	選抜(旭化成、門川漁協)	5位タイ	20.0
バドミントン	少年男子	日章学園高(小川翔、樋口、小川航)	5位タイ	7.5
弓道	少年男子	延岡学園高(後藤、黒木、郡)	遠的1位タイ	13.5
ゴルフ	少年男子	選抜(井戸川、山口、枝川)	7位	6.0
7競技 9種別 男子8 女子1 昨年(5競技 6種別 男子5 女子1)			合計(昨年)	<b>192.5</b> (142.5)

## (2) 個人競技

競技名	種別	選手名(所属)	順位	競技得点	
陸上競技	成年女子	伊知地(筑波大)	砲丸投げ	4位 5.0	
	少年男子	松岡(宮崎南高)	少年A400m	7位 2.0	
		廣田(都城西高)	やり投げ	4位 5.0	
	少年女子	上之園(宮崎工業高)	少年A100mハードル	8位 1.0	
		神田(宮崎商業高)	少年A走幅跳	7位 2.0	
		成松(宮崎工業高)	共通砲丸投げ	6位 3.0	
		岡本(宮崎工業高)	共通円盤投げ	3位 6.0	
計			<b>24.0</b>		
水泳	成年男子	山口(日本体育大)	200m個人メドレー	8位 1.0	
	計			<b>1.0</b>	
ボクシング	成年男子	押川(東京農業大)	ミドル級	5位タイ 2.5	
	少年男子	川野(日章学園高)	フライ級	3位タイ 5.5	
		西山(日章学園高)	バンタム級	3位タイ 5.5	
		堤(日章学園高)	ライト級	3位タイ 5.5	
		脇田(日章学園高)	ライトウェルター級	5位タイ 2.5	
		時吉(日章学園高)	ミドル級	2位 7.0	
	計			<b>28.5</b>	
レスリング	成年男子	川野(自衛隊体育学校)	フリー61kg級	3位タイ 5.5	
		椎葉(中央大)	グレコローマン60kg級	5位タイ 2.5	
		松崎(日本体育大学)	グレコローマン87kg級	5位タイ 2.5	
計			<b>10.5</b>		
セーリング	少年男子	黒木・中村(日南振徳高)	420級	8位 3.0	
計			<b>3.0</b>		
ウェイトリフティング	成年男子	中村(みやざき中央支援学校教員)	53kg級スナッチ	2位 7.0	
			53kg級クリーン&ジャーク	4位 5.0	
		高尾(自衛隊体育学校)	69kg級スナッチ	3位 6.0	
			69kg級クリーン&ジャーク	3位 6.0	
	少年男子	青野(日南くろしお支援学校教員)	85kg級スナッチ	8位 1.0	
			85kg級クリーン&ジャーク	2位 7.0	
		中武(小林高)	53kg級スナッチ	3位 6.0	
			53kg級クリーン&ジャーク	7位 2.0	
			田畑(小林秀峰高)	62kg級スナッチ	5位 4.0
				62kg級クリーン&ジャーク	8位 1.0
二日市(小林高)	77kg級スナッチ	8位 1.0			
計			<b>46.0</b>		
ライフル射撃	成年男子	持永(いちご・宮交シティ)	50mライフル3姿勢(120発)	6位 3.0	
	成年女子	松本(いちご・宮交シティ)	50mライフル3姿勢(60発)	3位 6.0	
			50mライフル伏射(60発)	6位 3.0	
計			<b>12.0</b>		
カヌー (スプリント)	成年男子	松田(松田商店)	500mカナディアンシングル	6位 3.0	
			200mカナディアンシングル	7位 2.0	
	少年男子	石川(宮崎大宮高)	500mカナディアンシングル	4位 5.0	
			200mカナディアンシングル	7位 2.0	
	少年女子	選抜(大垣、樋渡、黒木、原田)	500mカヤックフォア	3位 18.0	
			200mカヤックフォア	3位 18.0	
計			<b>48.0</b>		
空手道	組手団体	選抜(浜砂、井上、八頭司、新名、花車、永島)	組手(団体)	5位タイ 12.5	
	成年女子	八頭司(宮崎産業経営大)	組手(個人)	5位タイ 2.5	
計			<b>15.0</b>		
<b>9競技 40種目 男子30 女子10</b> 昨年(9競技 31種目 男子20 女子11)			合計 (昨年)	<b>188.0</b> (159.5)	

第73回 国民体育大会  
『福井しあわせ元気国体』

宮崎県選手団競技成績一覧①

競技	種別	種目	氏名	所属	結果・記録			結果		
陸上	成年男子	100m	水久保 漱至	城西大学	予選5組	11秒08 (7位)		予選敗退		
		400m	大山 和茂	環太平洋大学	予選1組	48秒19 (5位)		予選敗退		
		走高跳	大津 瑛	九州共立大学	決勝	2m00 (24位)		第24位		
		三段跳	伊知地 優弥	日南市陸協 (宮崎富士通コンポーネント株式会社)	決勝	記録なし		記録なし		
		やり投	河野 充志	九州共立大学	決勝	68m17 (17位)		第17位		
	成年女子	100m	松田 優美	いちご	予選4組	12秒50 (6位)		予選敗退		
		砲丸投	伊知地 千奈	筑波大学	決勝	15m16		第4位		
	少年男子A	100m	桑野 拓海	県立宮崎北高等学校	予選6組	途中棄権		予選敗退		
		400m	松岡 知紀	県立宮崎南高等学校	予選5組 決勝	48秒98 (2位)	準決勝3組 47秒88 (4位)	第7位		
	少年男子共通	110mH	西口 唯人	県立宮崎南高等学校	予選1組	13秒80 (3位)	準決勝2組 13秒77 (4位)		準決勝敗退	
		ハンマー投	長谷川 航輝	県立宮崎工業高等学校	決勝	53m92 (16位)		第16位		
		やり投	廣田 元輝	県立都城西高等学校	決勝	61m39 (4位)		第4位		
	少年男子B	100m	池下 航和	県立宮崎工業高等学校	予選6組	11秒43 (2位)	準決勝3組 11秒14 (6位)	準決勝敗退		
		3000m	渡辺 大喜	県立小林高等学校	予選2組	8分34秒88 (7位)	決勝 8分37秒27 (12位)	第12位		
	少年女子A	100m	神田あやの	県立宮崎商業高等学校	予選5組	12秒35 (4位)		準決勝2組 12秒43 (6位)	準決勝敗退	
		400m	森山 静穂	県立宮崎商業高等学校	予選4組	58秒08 (4位)		予選敗退		
		3000m	野崎 光	宮崎日本大学高等学校	決勝	9分58秒63 (16位)		第16位		
		100mH	上之園 結子	県立宮崎工業高等学校	予選3組	13秒96 (3位)	決勝 13秒94 (8位)	第8位		
	少年女子共通	走幅跳	神田あやの	県立宮崎商業高等学校	決勝	5m88 (7位)		第7位		
		やり投	大田 海月	県立宮崎工業高等学校	決勝	41m04 (22位)		第22位		
		砲丸投	成松 小聖	県立宮崎工業高等学校	決勝	13m63 (6位)		第6位		
	少年女子B	円盤投	岡本 光生	県立宮崎商業高等学校	決勝	43m65 (3位)		第3位		
		100m	上村 怜	県立宮崎商業高等学校	予選2組	13秒01 (7位)	準決勝1組 12秒13 (5位)	予選敗退		
	成年男子共通	1500m	末山 優珠	県立小林高等学校	予選2組	4分41秒95 (8位)		予選敗退		
		4×100mR	宮崎選抜 (水久保・木下・池下・西口)	宮崎選抜 (上村・松田・神田・清山)	予選5組 予選1組	40秒90 (4位)	準決勝3組 41秒19 (8位)	準決勝敗退		
	水泳 (競泳)	成年男子	100m 自由形	池下 肇一	福岡大学	予選1組	52秒17 (5位)		予選敗退	
			400m 自由形	瀧 雅頭	神奈川大学	予選1組	4分0秒47 (6位)		予選敗退	
			100m 平泳ぎ	原口 拓也	福岡大学	予選2組	1分2秒77 (8位)		予選敗退	
200m 個人メドレー			山口七海生	日本体育大学	予選1組	2分3秒12 (1位)	決勝 2分5秒19	第8位		
4×50m フリーリレー			宮崎県選抜 (山口、瀧、池下、原口)		予選2組	1分35秒82(7位)		予選敗退		
成年女子		4×100m メドレーリレー	宮崎県選抜 (山口、原口、池下、瀧)		予選1組	3分47秒05 (6位)		予選敗退		
		50m 自由形	大木場 真由	鹿屋体育大学	予選2組	26秒87(7位)		予選敗退		
少年男子A		100m バタフライ			予選1組	1分1秒24		予選敗退		
		200m 平泳ぎ	吉田 拓斗	県立都城農業高等学校	予選2組	2分16秒93(4位)		予選敗退		
少年男子B		50m 自由形	矢野 鉄平	宮崎日本大学高等学校	予選3組	24秒72(4位)		予選敗退		
		100m 自由形			予選2組	53秒51(6位)		予選敗退		
水泳 (OWS)		男子	5km 競技	長沼 孝典	近畿大学 大学院	決勝	1時間13分10秒4 (43位)		第43位	
サッカー		成年男子	団体	宮崎県選抜		1回戦	宮崎県 1-1 (PK11-10) 静岡県	準々決勝	宮崎県 2-0 岩手県	第3位
				準決勝	宮崎県 2-3 東京都	3位決定戦	宮崎県 2-1 三重県			
テニス		成年男子	団体	宮崎県選抜 (小村・萬福)		1回戦	宮崎県 0-2 島根県		1回戦敗退	
	宮崎県選抜 (高橋・伊藤)			1回戦	宮崎県 1-2 千葉県		1回戦敗退			
	少年男子	団体	宮崎県選抜 (末吉・本田)		1回戦	宮崎県 2-0 徳島県		3回戦敗退		
			3回戦	宮崎県 1-2 徳島県						
少年女子	団体	宮崎県選抜 (坂本・荒武)		2回戦	宮崎県 1-2 長野県		2回戦敗退			
ボート	成年男子	ダブルスカル	宮崎県選抜 (戸高・山田)		予選B組	4分42秒83(5位)		予選敗退		
			宮崎県選抜 (坂本・藤田・杉田・日高・山中・大橋)		予選B組	4分2秒86(4位)	準決勝B組 3分49秒41(3位)	準決勝敗退		
	少年男子	シングルスカル	石三 瑞希	宮崎銀行	予選A組	5分1秒72(5位)		予選敗退		
			大島 寿永	県立妻高等学校	予選D組	3分47秒58(2位)	準決勝B組 3分38秒31(3位)	準決勝敗退		
	少年女子	ダブルスカル	宮崎県選抜 (黒木・北村)		予選A組	3分54秒26(4位)		予選敗退		
シングルスカル			沼口明日香	県立宮崎北高等学校	予選A組	4分14秒57(3位)	準決勝B組 4分14秒46(4位)	準決勝敗退		
ボクシング	成年男子	ライトフライ級	濱村悠太郎	駒沢大学	1回戦	濱村 (宮崎) 【不戦敗】 古山 (大阪)		1回戦敗退		
		フライ級	中垣龍汰朗	東京農業大学	1回戦	中垣 (宮崎) 【判定負】 村田 (和歌山)		1回戦敗退		
		ライト級	齋藤 麗王	東京農業大学	2回戦	齋藤 (宮崎) 【RSC負】 李 (東京)		2回戦敗退		
		ウェルター級	兒玉 麗司	東洋大学	1回戦	兒玉 (宮崎) 【判定負】 原田 (広島)		1回戦敗退		
		ミドル級	押川 幸輝	東京農業大学	準々決勝	押川 (宮崎) 【判定負】 梅村 (岩手)		第5位タイ		
	少年男子	フライ級	川野 蓮斗	日章学園高等学校	2回戦	川野 (宮崎) 【判定勝】 渡邊 (東京)	準々決勝	川野 (宮崎) 【判定勝】 政所 (奈良)	第3位タイ	
		準決勝	川野 (宮崎) 【判定負】 梶原 (広島)							
		2回戦	西山 (宮崎) 【判定勝】 河合 (熊本)		準々決勝	西山 (宮崎) 【判定勝】 河邊 (福岡)	第3位タイ			
		準決勝	西山 (宮崎) 【判定負】 穴口 (奈良)							
		1回戦	堤 (宮崎) 【判定勝】 大橋 (愛知)		準々決勝	堤 (宮崎) 【失格勝】 歌代 (新潟)	第3位タイ			
少年男子	ライト級	堤 龍之介	日章学園高等学校	準決勝	堤 (宮崎) 【判定負】 木谷 (大阪)					
	準々決勝	脇田 (宮崎) 【判定負】 今村 (岐阜山)		準決勝						
	1回戦	時吉 (宮崎) 【判定勝】 黒部 (北海道)		準々決勝	時吉 (宮崎) 【RSC勝】 佐藤 (長野)	第2位				
準々決勝	時吉 (宮崎) 【判定勝】 加藤 (栃木)	決勝	時吉 (宮崎) 【不戦敗】 須永 (東京)							

第73回国民体育大会  
『福井しあわせ元気国体』

## 宮崎県選手団競技成績一覧②

競技	種別	種目	氏名	所属	結果・記録		結果		
バレーボール	少年女子	団体		宮崎県選抜	1回戦	宮崎県 0-2 岡山県	1回戦敗退		
バスケットボール	少年男子	団体		宮崎県選抜	1回戦	宮崎県 80-68 三重県	2回戦	宮崎県 70-42 兵庫県	
	3回戦				宮崎県 74-71 福井県	準々決勝		宮崎県 112-69 福岡県	
	少年女子				1回戦	宮崎県 75-73 東京都	準々決勝	宮崎県 91-69 秋田県	第2位
	準決勝	宮崎県 100-93 北海道	決勝	宮崎県 72-92 愛知県					
レスリング	成年男子	フリースタイル61kg級	川野 陽介	陸上自衛隊 朝霞駐屯地体育学校	1回戦	川野(宮崎)【Tフォール勝】 細谷(山形)	2回戦	川野(宮崎)8-5 伊藤(長崎)	第3位タイ
		フリースタイル65kg級	黒木 建統	東洋大学	1回戦	黒木(宮崎)【Tフォール負】	安楽(山梨)	1回戦敗退	
		フリースタイル125kg級	松本 徹也	黒瀬水産株式会社	1回戦	松本(宮崎)【フォール負】	山本(北海道)	1回戦敗退	
		グレコローマンスタイル60kg級	椎葉 桂己	中央大学	2回戦	椎葉(宮崎)11-5 天河(兵庫)	準々決勝	椎葉(宮崎)【フォール負】 丸山(山梨)	第5位タイ
		グレコローマンスタイル87kg級	松崎 勇人	日本体育大学	1回戦	松崎(宮崎)5-2 北村(京都)	2回戦	松崎(宮崎)【Tフォール勝】 木村(高知)	第5位タイ
		グレコローマンスタイル98kg級	中村 隆太	東洋大学	準々決勝	松崎(宮崎)5-2 川村(静岡)			1回戦敗退
	女子	フリースタイル53kg級	栗野 聖	宮崎日本大学高等学校	1回戦	栗野(宮崎)【フォール負】	小坂(岐阜)	1回戦敗退	
		フリースタイル51kg級	瀬ノ口 巧	県立福島高等学校	1回戦	瀬ノ口(宮崎)【途中棄権負】	木地谷(宮城)	1回戦敗退	
		フリースタイル65kg級	吉田 叶也		1回戦	吉田(宮崎)【フォール負】	石塚(山形)	1回戦敗退	
		フリースタイル125kg級	川崎 大輝		1回戦	川崎(宮崎)【フォール負】	早川(鹿児島)	1回戦敗退	
		グレコローマンスタイル55kg級	中村 真広		1回戦	中村(宮崎)【Tフォール勝】 深水(大分)	2回戦	中村(宮崎)【Tフォール負】 塩崎(愛媛)	2回戦敗退
		グレコローマンスタイル60kg級	一政 颯兵	宮崎日本大学高等学校	1回戦	一政(宮崎)【Tフォール負】	吉田(秋田)	1回戦敗退	
		グレコローマンスタイル71kg級	川口英三郎	県立日南振徳高等学校	2回戦	川口(宮崎)【フォール負】	堀北(兵庫)	1回戦敗退	
		グレコローマンスタイル80kg級	川崎 健聖	宮崎日本大学高等学校	2回戦	川崎(宮崎)11-9 高橋(長野)		2回戦敗退	
セーリング	成年男子	470級	宮本 健吾	鹿屋体育大学	最終成績	96(27位)	第27位		
		レーザー級	中村 海一	中央大学	最終成績	109(43位)	第43位		
		国体ウインドサーフィン級	折田 広大	福岡大学	最終成績	57(27位)	第27位		
	成年女子	セービングスピリッツ級	鈴木身祐希	日本大学	最終成績	64(24位)	第24位		
		国体ウインドサーフィン級	門川亜朱莉	宮崎学園短期大学	最終成績	81(21位)	第21位		
	少年男子	420級	黒木 唯斗	県立日南振徳高等学校	最終成績	30(8位)	第8位		
		レーザーラジアル級	中村 航		最終成績	65(27位)	第27位		
		420級	山下 和希		最終成績	81(28位)	第28位		
	少年女子	420級	平山 穂花	県立日南振徳高等学校	最終成績	81(28位)	第28位		
		レーザーラジアル級	江藤 里華		最終成績	31(11位)	第11位		
ウェイトリフティング	成年男子	53kg級スナッチ	中村 友生	県立みやざき中央支援学校	スナッチ95kg(2位)	第2位			
		53kg級 C&J		クリーン&ジャーク113kg(4位) トータル208kg(3位) ※得点対象外	第4位				
		69kg級スナッチ	高尾 宏明	自衛隊体育学校	スナッチ126kg(3位)	第3位			
		69kg級 C&J		クリーン&ジャーク159kg(3位) トータル285kg(3位) ※得点対象外	第3位				
		85kg級スナッチ	青野 靖希	県立日南くろしお支援学校	スナッチ136kg(8位)	第8位			
		85kg級 C&J		クリーン&ジャーク174kg(2位) トータル310kg(5位) ※得点対象外	第2位				
	女子	+105kg級スナッチ	竹田 善彦	高原町役場	スナッチ135kg(10位)	第10位			
		+105kg級 C&J		クリーン&ジャーク168kg(11位) トータル303kg(11位) ※得点対象外	第11位				
		58kg級スナッチ	浦崎穂乃花	平成国際大学	スナッチ67kg(13位)	第13位			
		58kg級 C&J		クリーン&ジャーク棄権	記録なし				
		63kg級スナッチ	中嶋梨香子	日本体育大学	スナッチ77kg(12位)	第12位			
		63kg級 C&J		クリーン&ジャーク99kg(12位) トータル176kg(12位) ※得点対象外	第12位				
	少年男子	53kg級スナッチ	中武 涼	県立小林高等学校	スナッチ90kg(3位)	第3位			
		53kg級 C&J		クリーン&ジャーク103kg(7位) トータル193kg(5位) ※得点対象外	第7位				
62kg級スナッチ		田畑 圭祐	県立小林秀峰高等学校	スナッチ101kg(5位)	第5位				
62kg級 C&J			クリーン&ジャーク121kg(8位) トータル222kg(6位) ※得点対象外	第8位					
77kg級スナッチ		二日市紫音	県立小林高等学校	スナッチ107kg(8位)	第8位				
77kg級 C&J			クリーン&ジャーク131kg(10位) トータル238kg(9位) ※得点対象外	第10位					
自転車	成年男子	ポイントレース	石川 航大	京都産業大学	予選2組	13位	予選敗退		
		スプリント	松本 一志	日本大学	予選	11秒083(13位)	1/8決勝4組	2位	
		1kmタイムトライアル	枝村 弘樹	朝日大学	決勝	1分9秒221(28位)		1/8決勝敗退	
		ロード	中村 駿佑	宮崎大学	決勝	2時間31分7秒5(24位)		第24位	
	女子	ケイリン		石川 航大	京都産業大学	決勝	途中棄権	途中棄権	
				岩元 杏奈	県立都城工業高等学校	1回戦6組	4位	敗者復活戦3組	2位
						2回戦2組	2位	準決勝1組	4位
						7~12位決定戦	12位		
						予選2組	10位		予選敗退
						決勝	1分14秒510(32位)		第32位
						1回戦2組	6位	敗者復活戦3組	5位
						予選	11秒664(14位)	1/8決勝3組	2位
	少年男子	ポイントレース		岩永 湊	延岡学園高等学校	予選2組	13位	予選敗退	
				岩永 湊	予選2組	2位	決勝	13位	第13位
スクラッチ			加藤 凱也	県立都城工業高等学校	決勝	2時間14分27秒8(33位)		第33位	
			高佐龍太郎	決勝	途中棄権			途中棄権	
男子	チームスプリント		宮崎県選抜(松本・出所・今城)	予選	1分21秒059(31位)		予選敗退		
	チームパシュート		宮崎県選抜(石川・枝村・岩永・加藤)	予選	4分33秒438(16位)		予選敗退		
女子	チームスプリント		宮崎県選抜(岩元・平部)	予選	1分0秒081(12位)		予選敗退		

第73回国民体育大会  
『福井しあわせ元気国体』

宮崎県選手団競技成績一覧③

競技	種別	種目	氏名	所属	結果・記録				結果
ソフトテニス	成年男子	団体	宮崎県選抜 (鹿島・井口雄一・井口雄介・中村・川崎)		1回戦	宮崎県 2-1 岐阜県	2回戦	宮崎県 2-0 新潟県	第4位
	少年男子		宮崎県選抜 (西本・森田・田中・諫山・林)		準々決勝	宮崎県 2-0 大阪府	準決勝	宮崎県 1-2 広島県	
			少年女子	宮崎県選抜(山下・安田・川崎・岩浦・松尾)		3位決定戦	宮崎県 0-2 岡山県		
卓球	成年男子	団体	宮崎県選抜 (内村英・内村秀・熊本)		予選リーグ	宮崎県 3-0 福島県	予選リーグ	宮崎県 1-3 茨城県	予選リーグ 敗退
	少年男子		宮崎県選抜 (劉・松下・徳村)		予選リーグ	宮崎県 0-3 東京都	予選リーグ	宮崎県 1-3 静岡県	予選リーグ 敗退
	少年女子		宮崎県選抜 (多武・池田・山口)		予選リーグ	宮崎県 3-2 北海道	予選リーグ	宮崎県 1-3 京都府	予選リーグ 敗退
軟式野球	成年男子	団体	宮崎県選抜		1回戦	宮崎県 1-0 兵庫県	2回戦	宮崎県 1-2 福井県	2回戦敗退
相撲	成年男子	団体	宮崎県選抜 (堀・別府・田岡)		予選1回戦	宮崎県 2-1 大分県	予選2回戦	宮崎県 1-2 秋田県	予選敗退
	少年男子		宮崎県選抜 (丸山・甲斐・松本・深津・甲斐)		予選3回戦	宮崎県 0-3 広島県			予選敗退
			宮崎県選抜 (丸山・甲斐・松本・深津・甲斐)		予選1回戦	宮崎県 1-4 秋田県	予選2回戦	宮崎県 0-5 埼玉県	
馬術	成年男子	トップスコア競技	松田 靖久	県立本庄高等学校	決勝	530			第25位
	成年男子	ダービー競技	河田 諒	JRA 宮崎育成牧場	決勝	減点8 時間1分43秒83(15位)			第15位
	成年男子	国体総合馬術競技	松田 靖久	県立本庄高等学校	1日目	41.0 (13位)	2日目	障害飛越 23	第16位
	成年男子	六段障害飛越競技	石川 一成	綾馬事公苑	決勝	飛越回数2 減点8 (9位)			
	成年女子	ダービー競技	松田 麻実	綾町立綾小学校	決勝	減点18 時間2分6秒92(18位)			第18位
フェンシング	成年男子	フルーレ団体	宮崎県選抜 (永田・廣嶋智・廣嶋走)		1回戦	宮崎県 0-3 山梨県	1回戦 2試合目	宮崎県 1-2 広島県	1回戦敗退
	成年男子	サーブル団体	宮崎県選抜 (永田・廣嶋智・廣嶋走)		1回戦	宮崎県 1-2 栃木県	1回戦 2試合目	宮崎県 1-2 和歌山県	1回戦敗退
			宮崎県選抜 (永田・廣嶋智・廣嶋走)		1回戦 3試合目	宮崎県 1-2 北海道			
柔道	女子	団体	宮崎県選抜 (酒井・高野・川野・阪本・矢部)		1回戦	宮崎県 1-3 山口県			1回戦敗退
ソフトボール	成年男子	団体	宮崎県選抜		1回戦	宮崎県 3-1 長崎県	準々決勝	宮崎県 5-6 高知県	第5位タイ
バドミントン	成年男子	団体	宮崎県選抜 (渡邊・緒方・森田)		2回戦	宮崎県 2-1 石川県	3回戦	宮崎県 1-2 愛媛県	3回戦敗退
	少年男子		宮崎県選抜 (小川翔・樋口・小川航)		2回戦	宮崎県 2-0 愛知県	準々決勝	宮崎県 1-2 埼玉県	第5位タイ
	少年女子		宮崎県選抜 (谷川・山崎・宮崎)		1回戦	宮崎県 2-0 広島県	2回戦	宮崎県 0-2 山口県	2回戦敗退
弓道	成年男子	団体 (遠的)	宮崎県選抜 (矢野・牧・後藤)		予選	70点			順位なし
	成年男子	団体 (近的)	宮崎県選抜 (矢野・牧・後藤)		予選	7中(23位)			第23位
	少年男子	団体 (遠的)	宮崎県選抜 (後藤・黒木・郡)		予選	71点(1位)			第1位タイ
		団体 (近的)	宮崎県選抜 (後藤・黒木・郡)		予選	8中			順位なし
ライフル射撃	成年男子	50m3×40M	持永 洋社	株式会社宮交シティ	予選	1146(5位)	決勝	402.5(6位)	第6位
		CP60M	甲斐 和典	宮崎県警察	精密射撃	275 (30位)	速射	280	第33位
		CP30M			合計	555 (33位)			
	成年女子	50m3×20W	松本 靖世	株式会社宮交シティ	予選	577 (2位)	決勝	434.3 (3位)	第3位
		50mP60W			決勝	612.6 (6位)		第6位	
		10mS40W	宮下 育実	株式会社宮交シティ	予選	407.7 (11位)			予選敗退
		10mP40W			決勝	416.6 (10位)		第10位	
少年男子	10mS60JM	安達 洋介	宮崎日本大学高等学校	予選	568.4 (39位)			予選敗退	
剣道	成年男子	団体	宮崎県選抜 (上原裕・上原健・坂田・今東・長友)		1回戦	宮崎県 2-3 茨城県			1回戦敗退
山岳	成年男子	ボルダリング競技	宮崎県選抜 (山崎・桐山)		予選	42位			予選敗退
		リード競技	宮崎県選抜 (山崎・桐山)		予選	40位			
	少年男子	ボルダリング競技	宮崎県選抜 (下村・川口)		予選	18位			予選敗退
リード競技	宮崎県選抜 (下村・川口)		予選	20位					
カヌー(スプリント)	成年男子	カナディアンシングル 200m	松田 裕介	有限会社松田商店	予選3組	44秒331(5位)	準決勝2組	42秒644(2位)	第7位
		カナディアンシングル 500m			決勝	42秒327(7位)			
	成年女子	カヤックシングル 200m	谷口 夢結	宮崎大学	予選2組	2分20秒871(3位)	準決勝1組	1分57秒572(3位)	第6位
		カヤックシングル 500m			決勝	2分1秒102(6位)			
	少年男子	カヤックシングル 200m	大澤健士郎	県立宮崎大宮高等学校	予選1組	2分42秒998(5位)	準決勝2組	2分21秒344(7位)	準決勝敗退
		カヤックシングル 500m			予選3組	2分21秒142(5位)	準決勝1組	2分3秒444(8位)	準決勝敗退
		カナディアンシングル 200m	石川 高晴	県立宮崎大宮高等学校	予選3組	47秒115(2位)	準決勝2組	45秒717(1位)	第7位
		カナディアンシングル 500m			決勝	45秒139(7位)			
	少年女子	カヤックシングル 200m	村田優希奈	県立宮崎商業高等学校	予選1組	2分31秒415(2位)	準決勝1組	2分10秒038(1位)	第4位
		カヤックシングル 500m			決勝	2分8秒961(4位)			
カヤックフォア 200m		宮崎県選抜 (大垣・樋渡・黒木・原田)	宮崎県選抜 (大垣・樋渡・黒木・原田)	予選1組	52秒810(5位)	準決勝2組	54秒306(9位)	準決勝敗退	
カヤックフォア 500m				予選3組	2分45秒732(8位)		準決勝敗退		
カヌー(スローム)	成年女子	カヤックシングル 25ゲート	後藤 由美	宮崎江南病院	予選1組	42秒209(1位)	決勝	39秒986(3位)	第3位
		カヤックシングル 15ゲート			予選2組	2分1秒797(2位)		決勝	1分50秒500(3位)
カヌー(スローム)	成年女子	カヤックシングル 25ゲート	後藤 由美	宮崎江南病院	決勝	163.79 (17位)			第17位
		カヤックシングル 15ゲート			決勝	115.09 (15位)			第15位

第73回国民体育大会  
『福井しあわせ元気国体』

## 宮崎県選手団競技成績一覧④

競技	種別	種目	氏名	所属	結果・記録			結果	
空手道	成少女	団体	宮崎県選抜 (浜砂・井上・花車・新名・永島)		1回戦	宮崎県 3-0 岡山県	2回戦	宮崎県 3-2 奈良県	第5位 タイ
	成年男子	組手個人 軽量級	花車 泰平	宮崎産業経営大学	1回戦	花車 (宮崎) 8-0 清水 (埼玉)	2回戦	花車 (宮崎) 5-1 和泉 (北海道)	3回戦 敗退
			新名 佑悟		3回戦	花車 (宮崎) 2-2 芳賀 (大分)			
		組手個人 中量級	新名 佑悟	1回戦	新名 (宮崎) 6-1 松澤 (長野)	2回戦	新名 (宮崎) 4-3 比嘉 (沖縄)	3回戦 敗退	
	成年女子	組手個人 重量級	永島 誠也	日章学園高等学校	3回戦	新名 (宮崎) 2-2 小川 (新潟)			1回戦 敗退
			八頭司 歩	宮崎産業経営大学	1回戦	永島 (宮崎) 0-8 久保 (大阪)			
		形個人	八頭司 歩	宮崎産業経営大学	1回戦	八頭司 (宮崎) 1-0 渡辺 (富山)	2回戦	八頭司 (宮崎) 8-0 澤辺 (和歌山)	第5位 タイ
	少年男子	組手個人	宜保ありさ	同志社大学	3回戦	八頭司 (宮崎) 3-0 奥平 (鹿児島)	4回戦	八頭司 (宮崎) 1-2 染谷 (茨城)	1回戦 敗退
			浜砂 昭仁	宮崎第一高等学校	1回戦	宜保 (宮崎) 3-2 佐尾 (奈良)			
		井上 詩那	2回戦		浜砂 (宮崎) 0-3 田村 (熊本)			2回戦 敗退	
クレー 射撃	成年	トラップ団体	宮崎県選抜 (森・竹田・野村)		第1ラウンド	57(32位)	第2ラウンド	115(30位)	第36位
		トラップ個人	森 英典	宮崎県クレー射撃協会	第3ラウンド	164(41位)	最終成績	225(36位)	
	竹田 稔	最終成績	72 (116位)						
	野村 泉紀	最終成績	78 (78位)						
なぎなた	成年女子	演技競技団体	宮崎県選抜 (黒木・澄川・藤井)		2回戦	宮崎県 0-5 山梨県		2回戦 敗退	
	少年女子	試合競技団体	宮崎県選抜 (黒木・澄川・藤井)		1回戦	宮崎県 0-3 山梨県		1回戦 敗退	
		演技競技団体	宮崎県選抜 (橋口・浦山)		1回戦	宮崎県 0-5 佐賀県		1回戦 敗退	
ゴルフ	成年男子	団体	宮崎県選抜 (馬渡・菅・菊田)		1日目	211 (6位)	2日目	223	第10位
		個人	馬渡 清也	専修大学	合計	434 (10位)			
			菅 卓人	東海大学九州	最終成績	139 (8位) ※得点対象外			
	菊田 奨		大阪学院大学	最終成績	147 (47位) ※得点対象外				
	女子	団体	宮崎県選抜 (永嶋・青木・三宮)		1日目	231 (24位)	2日目	241	第30位
		個人	永嶋 花音	日章学園高等学校	合計	472 (30位)			
			青木香奈子	宮崎日本大学高等学校	最終成績	148 (54位) ※得点対象外			
	三宮 七星		日章学園高等学校	最終成績	146 (15位) ※得点対象外				
	少年男子	団体	宮崎県選抜 (井戸川・山口・枝川)		1日目	219 (9位)	2日目	228	第7位
		個人	井戸川純平	宮崎日本大学高等学校	合計	447 (7位)			
山口 泰知			日章学園高等学校	最終成績	154 (42位) ※得点対象外				
枝川 吏輝	最終成績			150 (29位) ※得点対象外					
トライ アスロン	成年男子	個人	松元 潤也	西諸広域行政事務組合 消防本部	最終成績	143 (6位) ※得点対象外			
	成年女子		藤原 祐太	航空自衛隊新田原基地 有限会社メーブルウェル フェアサービス	合計記録	1時間2分24秒 (73位)		第73位	
			小野 英子	合計記録	1時間7分45秒 (89位)		第89位		
			恵 亜矢	曾於市立末吉中学校	合計記録	1時間14分43秒 (75位)		第75位	
				合計記録	1時間20分3秒 (88位)		第88位		

# 平成30年度みやざき 県民総合スポーツ祭

本年度も、平成30年6月2日(土) KIRISHIMA 木の花ドームにて、みやざき県民総合スポーツ祭の総合開会式が開催されました。翌日の3日(日)をメイン開催日として、宮崎市を中心に8市8町64会場で実施されました。

各市町村の入場行進も年々盛り上がりを見せており、アトラクションでは、宮崎県空手道連盟4流派による形集団演舞が披露され、躍動感のある素晴らしい演技で、開会式を盛り上げました。競技は、市郡対抗の部47競技と交流・レクリエーションの部12競技の計59競技の大会となり、約1万7千人が参加しました。(スキー競技は2月実施予定)



スポーツ少年団による入場



県空手道連盟集団演舞



選手宣誓



入場行進の様子



入場行進の様子



表彰式の様子

## 平成30年度 みやざき県民総合スポーツ祭 団体種目 結果一覧

種目	部門等		1位	2位	3位
陸上競技	男子		宮崎市	都城市	延岡市
	女子		宮崎市	都城市	東諸県郡
バレーボール	男子	1部	串間市	日南市(日南VC)	延岡市(川中クラブ) 都城市(銀シャリ)
		2部	日南市(日南クラブ)	串間市	都城市(都城クラブ) 延岡市(延工OB)
	女子	1部	宮崎市(ウエンディース)	延岡市(川中クラブ)	日南市(nichinan) 東臼杵郡(門川町)
		2部	宮崎市(Mクラブ)	延岡市(にししな)	北諸県郡(三股町) 東諸県郡(木脇)
軟式野球	男子	一般の部	東臼杵郡(田中病院)	小林市(グランドコア)	延岡市(東海軍団) 宮崎市(Aコープみやざき)
		成年の部	都城市(都城クラブ)	宮崎市(九電宮崎壮年)	延岡市(JN40's) 小林市(ボワロー40's)
ソフトテニス	シニア	男子	西都市	日南市A	都城市B 都城市A
		女子	都城市A	西都市	児湯郡A 延岡市A
	男子	一般の部	宮崎市A	延岡市A	都城地区A 日南市B
	女子	一般の部	都城地区A	延岡市	宮崎市A
卓球	男子	成年	宮崎市A	延岡市A	宮崎市B 延岡市B
		壮年	宮崎市B	宮崎市A	日南市A 児湯郡
	女子	成年	日南市	宮崎市B	宮崎市A 都城市
		壮年	都城市	児湯郡	延岡市B 延岡市A
	男女	ラージホール	えびの市A	宮崎市B	宮崎市A 延岡市A
弓道	男子		宮崎市①	延岡市	日向市
	女子		西都市	宮崎市④	児湯郡②
ラグビー	男子	1部A	児湯郡	宮崎市	日向市
		1部B	都城市	日南市	西臼杵郡
		2部	児湯郡	宮崎市	
サッカー	男子	一般	延岡市	児湯郡	日南市 宮崎市
		さわやかA/パート	都城市	児湯郡	日南市
		さわやかB/パート	宮崎市	日向市	西都市
バスケットボール	男子	一般	宮崎市B	宮崎市A	都城市 日向市
		女子	一般	宮崎市	都城市
	シニアの部		日向市	東諸県郡	西都・児湯
	車椅子の部		延岡市	都城市	宮崎市
柔道	男子	宮崎市A	延岡市	西都市 都城市	
剣道	男子	宮崎市	東臼杵郡	延岡市 西臼杵郡	
	女子	宮崎市	東臼杵郡	児湯郡	
	シニア	宮崎市	都城市	児湯郡 日南市	
相撲	一般1部	宮崎市	西臼杵郡	延岡市	
	青年の部	えびの市	西臼杵郡		
	一般2部	西都市	えびの市	宮崎市	

種目	部門等		1位	2位	3位
体 操	男子	体操	都城市	延岡市	
	女子	体操	延岡市	宮崎市	
	男子	新体操	宮崎市	小林市	
馬 術	総 合		東諸県郡	宮崎市	
ク レ ー 射 撃	総 合		宮崎市A	日南市	都城市
山 岳	男子	1 部	日南市	西臼杵郡	都城市
		2 部	東臼杵郡	宮崎市	都城市
	女子	1 部	都城市	日南市	宮崎市
		2 部	都城市	日南市	
ソ フ ト ボ ー ル	男子	1 部	延岡市	東臼杵郡	宮崎市(檜クラブ) 宮崎市(堀口タイガース) 宮崎市(雁ヶ音Z) 小林市
		2 部	日向市	延岡市	都城市
	女子	一 般	児湯郡	日向市	都城市
		さわやか	えびの市	宮崎市	児湯郡
バ ド ミ ン ト ン	一般男子		宮崎市A	宮崎市B	日向市 延岡市A 宮崎市B 都城市A
	一般女子		宮崎市A	日向市	宮崎市C 宮崎市B 宮崎市A 児湯郡 宮崎市C 児湯郡
テ ニ ス	男 子		延岡市A	東諸県郡	宮崎市C 宮崎市B
	女 子		宮崎市B	延岡市A	宮崎市A 児湯郡
	ミックスダブルス		宮崎市A	宮崎市B	宮崎市C 児湯郡
ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ	団体の部		小林市	宮崎市	西諸県郡
ハ ン ド ボ ー ル	成年男子		小林市	延岡市A	延岡市B 宮崎市A
	成年女子		宮崎市A	延岡市	児湯郡 日向市
自 転 車	総 合		宮崎市	都城市	延岡市
	ロード総合		宮崎市	延岡市	都城市
レ ス リ ン グ	男子1部		宮崎市	日南市	都城市
	男子2部		日南市	宮崎市	都城市
	総 合		宮崎市	日南市	都城市
ア マ チ ュ ア ホ ッ ク シ ン グ	総 合		延岡市	宮崎市	
銃 剣 道	市郡の部		都城市	児湯郡	小林市A
	自衛隊の部		第43普通科連隊 重迫撃砲中隊A	第43普通科連隊 第1中隊	第43普通科連隊 第4中隊
ア ー チェリー	男 子 総 合		延岡市	宮崎市	
	女 子 総 合		延岡市		
ホ ッ ケ ー	一般男子		延岡市(延岡クラブ)	東臼杵郡(門川町)	宮崎市(宮崎クラブ) 日向市(日向クラブ)
	一般女子		児湯郡(児湯クラブ2)	児湯郡(児湯クラブ1)	延岡市(延岡クラブ)

種目	部門等	1位	2位	3位
空手道	男子組手	宮崎市A	児湯郡	日南市
	男子総合	宮崎市	児湯郡	日南市
	女子総合	宮崎市	児湯郡	
ボウリング	総合	宮崎市	日向市	都城市
ゲートボール	総合	宮崎市(あおき)	都城市(都城友の会B)	西諸県郡(高原クラブ)
ソフトバレーボール	トリムスポレクの部	日南市(パティオ)	宮崎市(ブラックファイトB)	宮崎市(キャラメルロケット)
	トリムフリーの部	宮崎市(ELPT PEACE)	日向市(ワンピース)	宮崎市(ELPT LOVE)
	トリムシルバーの部	小林市(チームR)	日向市(ひむかB)	都城市(PW)
ターゲット・ハートゴルフ	総合	日南市A	日南市B	宮崎市A
綱引	混合	日南市(アッサリ日南)	日向市(たんぼぼ)	日南市(日南引っ張られ隊)
	男子の部	門川町(Gold.K・N)		
バウンドテニス	総合	宮崎市(清武B.T)	北諸県郡(都三B.T)	宮崎市(東大宮SCA)
四半的弓道	総合	日南市(日南A)	日南市(酒谷A)	宮崎市(佐土原A)
ミニバレーボール	男子1部 (50歳代)	小林市(一期一会)	西諸県郡(T*ブレイブ)	小林市(コスモ)
	男子2部 (60歳代)	西都市(高台クラブ)	延岡市(ナイスミドル)	小林市(ジャガーズ)
	女子1部 (50歳代)	西臼杵郡(紅)	宮崎市(スパークル)	小林市(ユーモア)
	女子2部 (60歳代)	宮崎市(おれんじスペシャル)	日南市(たんぼぼ)	児湯郡(チーム仁)
ミニテニス	総合	日南市(つわぶぎ)	宮崎市(メロン)	日南市(さくら) 延岡市(城山)
ベタンク	総合	小林市(きりしま3)	小林市(中央4)	小林市(中央3) 小林市(一番星)
	交流	都城市(都城B)	小林市(中央1)	
武術太極拳	団体	西都市(このはな西都)	延岡市(はまゆう延岡)	
ユニカール	ジュニアの部	西都市(ビルト)	宮崎市(ハグット)	
	一般の部	宮崎市(宮崎ひまわり)	児湯郡(高鍋青空)	西都市(西都キリン)
エアロビック	エアロビックの部	北諸県郡 (三股中エアロビック)	児湯郡 (セミコンキッドビクスC)	宮崎市 (南九州短期大学)
	エン ジ ョ イ の 部	ヒップ・ホップ 部門	宮崎市 (日章学園HIPHOPダンスBOOGIE TRIBE)	
		ダンス部門	宮崎市 (Hikri☆DancePlace初中級)	
		その他部門	西都市 (西都POP-Mエイサー)	
トランポリン	ジャンプ団体	小林市B	小林市A	都城市
	シャトル団体	小林市B	都城市	小林市A
	団体総合	小林市B	都城市	小林市A
フライングディスク	ドッチビー	宮崎市 (住吉アスリートクラブ男子)	児湯郡 (NPO法人都農enjoyスポーツクラブ)	宮崎市 (NPO法人佐土原スホークラブアタヴィグキッズ)
卓球バレー	チーム	小林市 (小林障がい者スポーツ振興会A)	小林市 (日章野鳥の里障がい者支援センター)	宮崎市 (花山手卓球バレーA)
	交流の部	東諸県郡 (綾てるは)	宮崎市 (花山手卓球バレーB)	
サーフィン	チーム	実施なし		
スポーツ吹き矢	チーム	宮崎市(宮崎住吉)	宮崎市(宮崎南)	宮崎市(宮崎中央パークム)
スキー	総合	2月に実施		

平成30年度 みやざき県民総合スポーツ祭 個人種目 結果一覧

競技名	部門等		1位		2位		3位		
弓道	男子		嶋田 充志	宮崎市①	矢野 翼	宮崎市①	後藤 佑太郎	宮崎市①	
	女子		橋本 さだ子	宮崎市②	左東 莉奈	宮崎市④	橋口 侑	西都市	
柔道	男子	25歳未満	濱崎 真樹郎	西都市	奈須 大樹	都城市	青木 俊樹 丸山 悠翔	宮崎市 都城市	
		30歳未満	中山 力哉	延岡市	東 裕樹	都城市	吉田 琢磨 大久津 優也	延岡市 小林市	
		40歳未満	大東 正彦	宮崎市	鳥入 孝仁	延岡市	高嶺 和秀 高嶺 繕孝	日南市 日南市	
		40歳以上	鈴木 浩之	延岡市	岩永 圭介	延岡市	園田 健二 竹中 恭司	延岡市 宮崎市	
	女子	個人	吉時 春菜	都城市	外村 香奈恵	小林市	四元 実沙 菊池 里美	小林市 宮崎市	
相撲	一般の部	1部	別府 駿光	都城市	堀 慎太郎	西臼杵郡	田岡 憲成	宮崎市	
		2部	稲村 豊	えびの市	倉永 龍蔵	西都市	稲尾 豪俊	西都市	
	青年の部		長友 匠	宮崎市	吉原 健路	宮崎市	本田 幹英	えびの市	
	交流戦の部		長村 晃宏	北方クラブ	甲斐 巧	北方クラブ	河野 宏輝	北方クラブ	
体操・新体操	体操競技	男子	個人総合	溝口 拓也	都城市	山領 一憲	都城市	河野 昭吾	宮崎市
			ゆか	溝口 拓也	都城市	河野 昭吾	宮崎市	山領 一憲	都城市
			跳馬	山領 一憲	都城市	溝口 拓也	都城市	河野 昭吾	宮崎市
			鉄棒	溝口 拓也	都城市	河野 昭吾	宮崎市	前田 良樹	延岡市
		女子	個人総合	落合 瞳	延岡市	中玉利 美沙	宮崎市	斉藤 亜依	延岡市
			ゆか	斉藤 亜依	延岡市	落合 瞳	延岡市	中玉利 美沙	宮崎市
			跳馬	中玉利 美沙	宮崎市	落合 瞳	延岡市	斉藤 亜依	延岡市
			平均台	落合 瞳	延岡市	斉藤 亜依	延岡市	中玉利 美沙	宮崎市
	新体操競技	男子	スティック	青屋 一馬	宮崎市				
			ロープ	上島 太志郎	宮崎市	市原 康成	小林市		
			リング	前田 春季	宮崎市				
		女子	リボン	山下 みなみ	宮崎市				
			ボール	加藤 愛	宮崎市				
馬術	市郡対抗競技	馬場馬術競技(L1課目)	河田 諒	宮崎市	福永 拓也	東諸県郡	石川 一成	東諸県郡	
		小障害飛越競技(L級A):団体	東諸県郡		宮崎市				
		小障害飛越競技(L級A):個人	石川 一成	東諸県郡	福島 悠樹	宮崎市	石川 一成	東諸県郡	
		成年団体障害飛越競技:団体	東諸県郡		宮崎市				
	オープン競技	成年中障害飛越競技(M級C)	福永 拓也	東諸県郡	松田 靖久	東諸県郡	河田 諒	宮崎市	
		低障害飛越競技	根上 翔純真	県馬術連盟	岡崎 隆優	JRA 宮崎育成牧場	小嶋 咲子	JRA 宮崎育成牧場	
		小障害飛越競技L級B	河田 諒	JRA 宮崎育成牧場	石川 一成	宮崎大学	松田 靖久	綾馬事公苑	
		小障害飛越競技L級B	小野 純平	JRA宮崎育成 牧場少年団	中山 敏	JRA 宮崎育成牧場	小田 大	JRA宮崎育成 牧場少年団	
中障害飛越競技M級D	安藤 潤	JRA 宮崎育成牧場	河田 諒	JRA 宮崎育成牧場	田代 奈央	JRA宮崎育成 牧場少年団			
クレール射撃	スキート	個人の部	三浦 靖一	日向市	高洲 吉雪	宮崎市A	川崎 敦嗣	日南市	
山岳	スポーツ クライミング	ジュニア男女	兼城 伸太郎	宮崎市	田浦 もも	宮崎市	田浦 向人	宮崎市	
		少年男子	川口 慶人	宮崎市					
		成年男子	増田 裕次郎	日南市					
		成年女子	藤平 由美子	延岡市					
ウエイトリフティング	53kg級		堂園 健介	小林市					
	62キロ級		徳永 亮汰	小林市	中村 友生	宮崎市			
	69キロ級		米澤 公一郎	小林市	村上 道人	西諸県郡	河野 元彦	宮崎市	
	77キロ級		前田 悠介	宮崎市	中津 一晃	小林市	横山 尚	宮崎市	
	85キロ級		熊田原 進之助	宮崎市	東 康太	西諸県郡	佐藤 康人	宮崎市	
	94キロ級		青野 靖希	宮崎市	下園 貴郎	小林市			
	105キロ級		下村 裕太	西諸県郡					
+105キロ級		竹田 善彦	西諸県郡						

## 平成30年度 みやざき県民総合スポーツ祭 個人種目 結果一覧

競技名	部門等		1位		2位		3位		
自転車	200mタイムトライアル	女子	60歳以上	木下 信子	都城市	鎌田 厚子	宮崎市		
			50歳代	東 有子	都城市	清水 浩子	宮崎市	日野 優子	宮崎市
			40歳代	村山くるみ	都城市	奥口 広美	西都市	リヤナゲ 詩乃	宮崎市
			18~29歳	水俣 友花	宮崎市				
	400mタイムトライアル	男子	60歳以上	大有 伸一郎	日南市	小林 克己	宮崎市	田島 勝	宮崎市
			50歳代	高田 昭仁	延岡市	押領司 誠	小林市	山口 正浩	西都市
			40歳代	隈本 祥彦	日南市	日高 智宏 金子 俊之	日南市 西都市		
			30歳代	高野 偉大	延岡市	竹内 誠二	児湯郡	佐藤 文彦	西都市
	500mタイムトライアル	女子	60歳以上	木下 信子	都城市	鎌田 厚子	宮崎市		
			50歳代	東 有子	都城市	清水 浩子	宮崎市	日野 優子	宮崎市
			40歳代	奥口 広美	西都市	村山 くるみ	都城市	リヤナゲ 詩乃	宮崎市
			18~29歳	水俣 友花	西都市				
	1kmタイムトライアル	男子	60歳以上	落合 博	宮崎市	小林 克己	宮崎市	大有 伸一郎	日南市
			50歳代	堀口 康明	宮崎市	高田 昭仁	延岡市	押領司 誠	小林市
			40歳代	泊 義浩	宮崎市	細田 聡	日南市	日高 美郎	延岡市
			30歳代	樋脇 真悟	宮崎市	竹内 誠二	児湯郡	高野 偉大	延岡市
			18~29歳	河野 穰	宮崎市	小田原 誠	日南市	福島 正明	延岡市
			エリミネーション		林田 高典	宮崎市	三井 寿展	延岡市	泊 義浩
	スプリント		河合 達朗	延岡市	鍋倉 史一	宮崎市	細田 聡	日南市	
	6kmポイントレース		河野 穰	宮崎市	林田 高典	宮崎市	河合 達郎	延岡市	
	チームスプリント		樋脇 真悟		河合 達郎		隈本 祥彦		
			泊 義浩	宮崎市	日高 美郎	延岡市	細田 聡	日南市	
			河野 穰		三井 寿展		小田原 誠		
ロードレース	女子	40~49歳	小林 明子	宮崎市					
		60歳以上	小林 克己	宮崎市	落合 博	宮崎市	大有 伸一郎	日南市	
	男子	50~59歳	三井 寿展	延岡市	吉野 和美	宮崎市	尾崎 憲人	延岡市	
		40~49歳	羽根田 大	宮崎市	森部 陽一郎	宮崎市	池田 健	都城市	
		30~39歳	落合 達郎	延岡市	今任 克全	北諸県郡	石山 和真	宮崎市	
		18~29歳	河野 穰	宮崎市	小田原 誠	日南市	白川 陽一朗	宮崎市	
レスリング	57kg級	1部	大倉 敏寛	日南市	竹田 仁志	宮崎市			
		2部	水元 広法	日南市					
	61kg級	2部	宮下 良平	日南市	熊田 原敬	日南市	関谷 忠治	宮崎市	
		65kg級	1部	河野 竜	日南市	山中 大門	宮崎市	奥野 圭吾	都城市
	74kg級	2部	森崎 智宏	宮崎市					
		79kg級	2部	河野 嘉伴	日南市	倉中 通春	日南市		
	79kg級	1部	川添 貴史	都城市	河野 公彦	都城市			
		2部	田爪 修	宮崎市	横山 賢司	宮崎市	西村 聡	日南市	
	86kg級	1部	加藤 正憲	宮崎市					
		2部	安田 健吾	日南市	山内 一徳	都城市			
92kg級	1部	野辺 大奨	日南市						
	125kg級	1部	松本 徹也	串間市	佐伯 益郎	宮崎市	河野 慎吾	串間市	
ライフル射撃	10mS60	一般男子	2部	十川 健二	宮崎市				
			10mS60	2部	宮下 育実	宮崎市	川崎 清次	宮崎市	片嶋 麻里
	50mP60	一般男子	2部	片嶋 昌也	宮崎市	有馬 秀典	延岡市		
	AP60		2部	宮田 朋幸	東諸県郡	兒玉 圭太	都城市	前田 紀史	児湯郡
	10mS60	高校生	2部	安達 洋介	宮崎市	長友 航平	宮崎市		
	BRS60		2部	安達 洋介	宮崎市	長友 航平	宮崎市	黒木 奏音	宮崎市
BPS60	2部		滝井 友哉	宮崎市	大木 星	宮崎市			
アマチュアボクシング	ライトウエルター級		2部	小野 隆祐	延岡市	神戸 翼	宮崎市		

# 第9回 宮崎チャレンジマッチ テニス競技大会

第9回チャレンジマッチ「テニス競技大会」は、宮崎日日新聞社・MRT 宮崎放送・UMK テレビ宮崎・県教育委員会・県体育協会の主催で、6月23日から2日間にわたり、シーガイアテニスアカデミーで開催しました。

この事業は、全国でもトップの競技力を誇る高校の強豪チームを招待し、本県の有望な高校生チームとの招待試合や県内小中学生を対象に交流イベント等を実施することにより、スポーツに対する関心を高め、同時に競技力の向上を目指そうとするものです。

男子の招待チームは、清風高校（大阪）です。1980年に全国高校総体、1982年に全国選抜で日本一になって以降、全国制覇7回。また、世界で活躍するプロテニスプレーヤーを多数輩出してきました全国屈指の強豪校です。

女子の招待チームは、仁愛女子高校（福井）です。今年3月の全国選抜では準優勝。全国高校総体で優勝2回、全国選抜でも優勝2回という輝かしい戦績で、日本代表選手を数多く輩出しています。

6月23日（土）は、雨天のために室内コート4面で実施しました。午前中は交流試合男女2面ずつを行い、午後からは開会式の後にテニス教室を行いました。県内の小中高生を対象にした教室には、男子77人、女子66人、合計143人が参加しました。観客数は316人でした。

男子は、清風高校の練習メニューを再現する形で実施しました。高い打点から打ち込む攻撃的なショットの指導、アプローチからボレーに展開する形式練習等もあり、同校の富岡宏之監督は「ボレーに向かうまでの動きが大切。適切なポジションはサービスラインの1・2歩前まで。詰め過ぎたら駄目。」などとアドバイスをして下さいました。女子も仁愛女子高校の基本メニューに習い、ラリーなどを実践。富田典江監督は「一球一球を大切に。試合をイメージして取り組んで。」と指導して下さいました。

6月24日（日）は快晴のため、屋外のセンターコートと周辺のコート7面を使い、実施しました。開始セレモニーの後に、団体戦を行いました。シングルス1、シングルス2、ダブルスの計3ポイントです。

女子は、シングルス1に坂本選手（宮崎日大）、シングルス2に荒武選手（宮崎商業）と出場しましたが、お互いに3-6で負けました。ダブルスは渡辺・済陽選手（宮崎商業）が出場し、4-6。計0-3で負けました。緩急を付けた戦術とボールの精度が仁愛女子の方が上だと感じましたし、観ていて勉強になりました。

男子は、シングルス1に末吉選手（宮崎日大）、シングルス2に高妻選手（日向学院）、ダブルスに有田・本田選手（佐土原）が出場しました。初めにシングルス2高妻選手が2-6で負けました。スピードと球持ちで圧倒されました。シングルス1末吉選手はシーソーゲームの中で、後半に相手のフォアハンドストローク、ファーストサーブの精度が落ちてきたところにつけ込み、前日とは逆に6-4で勝利しました。前後の揺さぶりを考えたドロップショット、リードをした時にプレッシャーかけるためのネットプレーが有効でした。何よりレシーブが上手かった試合でした。1-1でかかったダブルスは、有田・本田選手が4-1、5-3とリードしていたのですが、勝利を目前に守りに入ってしまったことと、相手が底力を発揮し、目の離せない内容でした。5-6、6-6と大接戦し、相手に何度となくマッチポイントを握られながら、タイブレーク7ポイント先取までもつれました。地元の応援も味方につけて、7-6(8-6)で勝利を収めました。サービスの安定と、後半に前半同様、積極的にステップインしてストロークを打っていったこと、ネットプレー特にポーチに行ったことが勝因だったと感じました。

今回のチャレンジマッチは招待チームの都合で、県の中学生大会と日程が重なった関係もあり、観客数は589人でした。県テニス協会としては、センターコートを満席にしたかったのが本音ですが、出場した選手とサポートしてくれた生徒は、全国レベルを肌で感じることができ、良い勉強になったと思います。来年度の南部九州インターハイ、8年後の宮崎国体に向けた選手強化、また、未来の国体選手の育成に大きく影響を与えた2日間であったと強く感じます。

このような機会を与えて頂いた報道各社、県教育委員会、県体育協会、協賛各社等、関係各位に心から感謝申し上げます。

1日目 テニス教室



県テニス協会長あいさつ



県テニス協会より記念品贈呈



テニス教室

2日目 チャレンジマッチ



佐藤県体育協会長あいさつ



協賛品贈呈



記念写真撮影



競技の様子①女子試合



競技の様子②男子試合



競技の様子③男子試合



チャレンジカップ贈呈



メダル贈呈



招待監督インタビュー

大会結果

男子の部 優勝 宮崎県選抜  
女子の部 優勝 仁愛女子高校(福井県)

第2位 清風高校(大阪府)  
第2位 宮崎県選抜

スポーツ少年団便り



# 平成30年度 第54回 宮崎県スポーツ少年団中央大会



第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会は、7月1日(日) KIRISHIMA ツブキ武道館にて総合開会式を開催しました。競技ではKIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園をメイン会場に3市2町(宮崎市・日南市・延岡市・綾町・国富町)で6月30日～7月16日の期間、参加3,478名の団員が18競技で熱戦を繰り広げました。



総合開会式 (KIRISHIMA ツブキ武道館)



ソフトボール (木の花ドーム)



ミニバスケットボール (綾てるはドーム)



陸上競技 (日南総合運動公園)



サッカー (県総合運動公園サッカー場)



全日本空手道 (KIRISHIMA ツブキ武道館)

## 第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会

【No. 1】

剣道競技				
種目	1位	2位	3位	3位
小学生男子	朱雀館 【宮崎】	稲門館 【延岡】	修養館 【西都・児湯】	村所少剣 【西都・児湯】
小学生女子	蒼龍館 【西都・児湯】	朱雀館 【宮崎】	佐藤道場 【延岡】	
中学生男子	朱雀館 【宮崎】	明和剣友 【都城・北諸県】	西米良中 【西都・児湯】	上野中 【西臼杵】
中学生女子	都城剣友 【都城・北諸県】	椎葉中 【日向・東臼杵】	蒼龍館 【西都・児湯】	佐藤道場 【延岡】
柔道競技				
種目	1位	2位	3位	3位
小学4年生	都城武道館 【都城・北諸県】	宮崎地区柔道教室 【宮崎】	高岡天楼館 【宮崎】	柔技館 【都城・北諸県】
小学5年生	誠柔館 【日向・東臼杵】	都農柔道 【西都・児湯】	柔技館 【都城・北諸県】	宮崎地区柔道教室 【宮崎】
小学6年生	西都警察署少年柔道 【西都・児湯】	宮崎地区柔道教室 【宮崎】	都城武道館 【都城・北諸県】	高橋柔道場 【都城・北諸県】
中学生男子	西都警察署少年柔道 【西都・児湯】	高岡天楼館 【宮崎】	都城武道館 【都城・北諸県】	新富柔道 【西都・児湯】
中学生女子	西都警察署少年柔道 【西都・児湯】	柔技館 【都城・北諸県】	宮崎地区柔道教室 【宮崎】	
バドミントン競技				
種目	1位	2位	3位	3位
小学生 Aブロック	しおみキャッツA 【宮崎】	国富スマッシュA 【東諸県】	妻北ジュニアA 【西都・児湯】	三股バードウィングB 【都城・北諸県】
小学生 Bブロック	しおみキャッツB 【宮崎】	妻南小バドミントンA 【西都・児湯】	田野バドミントンA 【宮崎】	小松台ホワイトジュニア 【宮崎】
中学生	東大宮スポーツクラブA 【宮崎】	高岡バドミントンA 【宮崎】	東大宮スポーツクラブB 【宮崎】	高鍋ジュニア 【西都・児湯】
バレーボール競技				
種目	1位	2位	3位	3位
男子	木花バレーボール 【宮崎】	串間JVC 【日南・串間】	HEROES 【西臼杵】	新佐 バレーボールクラブ 【西都・児湯】
女子 Aブロック	大王少女バレー 【都城・北諸県】	永久津少女バレー 【西諸県】	飢肥少女バレー 【日南・串間】	伊形少女 バレーボールクラブ 【延岡】
女子 Bブロック	加久藤少女バレー 【西諸県】	岡富少女 バレーボールクラブ 【延岡】	北川ジュニア バレーボールクラブ 【延岡】	川南中央 バレーボール 【西都・児湯】

## 第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会

【No. 2】

サッカー競技					
種目	1位		2位		3位
Aパート	福島サッカー 【日南・串間】		アベンソール 【都城・北諸県】		広原サッカー 【西諸県】
Bパート	MIYAZAKIフェニックスFC 【宮崎】		GLANZ FC 宮崎 【西都・児湯】		草川サッカー 【日向・東白杵】
ミニバスケットボール競技					
種目	1位		2位		3位
男子	あパート	くどみ 【宮崎】	日向富高 【日向・東白杵】	新富ルピナス 【西都・児湯】	
	いパート	高原アーレース 【西諸県】	都城東 【都城・北諸県】	加納 【宮崎】	
	うパート	江南 【宮崎】	妻南 【西都・児湯】	五十鈴 【日向・東白杵】	
	えパート	飢肥 【日南・串間】	沖水 【都城・北諸県】	国富 【東諸県】	
女子	かパート	飢肥 【日南・串間】	草川 【日向・東白杵】	綾 【東諸県】	
	きパート	大淀 【宮崎】	都城東 【都城・北諸県】	川南 【西都・児湯】	
	くパート	江平フーパーズ 【宮崎】	妻南 【西都・児湯】	沖水 【都城・北諸県】	
	けパート	小林 【西諸県】	大宮 【宮崎】	日向富高 【日向・東白杵】	
ソフトボール競技					
種目	1位		2位	3位	3位
Aパート	田野スカイボーイ 【宮崎】		清武スパイダーズ 【宮崎】	若鷲 【日向・東白杵】	スピリッツ 【西白杵】
Bパート	高松 【日向・東白杵】		交友 【日向・東白杵】	八代・森永 【東諸県】	宮水 【西白杵】
軟式野球競技					
種目	1位		2位		3位
N組	一ヶ岡クラブ 【延岡】		飯野亀城野球スポーツ 【西諸県】		江南マリナーズ 【宮崎】
E組	新田少年野球クラブ 【西都・児湯】		綾ヤンキース 【東諸県】		中霧野球スポーツ 【都城・北諸県】
F組	沖水ジャイアンツ 【都城・北諸県】		那珂ライオンズ 【宮崎】		日向スラッガーズ 【日向・東白杵】
W組	瀧上少年野球クラブ 【日南・串間】		宮崎スターズ 【宮崎】		庄内青空スポーツ 【都城・北諸県】
ハンドボール競技					
種目	1位		2位		3位
男子の部	都城 【都城・北諸県】		三松 【西諸県】		日知屋東 【日向・東白杵】
女子の部	三松 【西諸県】		延岡東 【延岡】		小林 【西諸県】
ジュニアA	三松 【西諸県】				
ジュニアB	日知屋東 【日向・東白杵】				

## 第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会(陸上競技I)

【No. 3】

陸上競技					
	種目	1位	2位	3位	
陸上競技 【男子】	6年 100m	日吉志優汰 (13秒30) 【延岡ジュニア】	松田 海音 (14秒67) 【延岡ジュニア】	野崎 遥音 (14秒74) 【延岡ジュニア】	
	6年 1000m	隈部 竜真 (3分09秒52) 【MSK.s c】	川越 海翔 (3分10秒12) 【宮崎西陸上】	井手 健慎 (3分12秒55) 【宮崎西陸上】	
	5年 100m	鬼束 康平 (14秒01) 【西都陸上】	山崎 歩夢 (15秒01) 【延岡ジュニア】	川越由宇羽 (15秒08) 【新富陸上】	
	5年 1000m	立花 祐介 (3分25秒09) 【MSK.s c】	矢野 徳斗 (3分25秒51) 【MSK.s c】	三島 慶心 (3分27秒56) 【MSK.s c】	
	4年 100m	高城 昊紀 (14秒65) 【宮崎西陸上】	高市 蒼人 (15秒25) 【日南ACジュニア】	河埜 祐輝 (16秒07) 【ひむかT&F】	
	5・6年 80mH	田村 英大⑥ (13秒31) 【宮崎西陸上】	坂元 望洋⑥ (14秒81) 【小林Jrアスリート】	谷山 大治⑥ (14秒98) 【細野コスモスJr】	
	5・6年 4×100m R	【延岡ジュニアA】(53秒15) 松田海音⑥ 黒木優理⑥ 野崎遥音⑥ 日吉志優汰⑥	【宮崎西陸上A】(56秒32) 荒木優匡⑥ 田村英大⑥ 服部壱心⑥ 柚木崎大己⑥	【小林Jrアスリート】(56秒99) 後藤秀波⑥ 牧誠一郎⑥ 桑水流颯大⑥ 坂元望洋⑥	
	4年以下 4×100m R	【日南ACジュニアA】(1分00秒47)大会新 鬼束 樹④ 高市蒼人④ 河野虎我④ 安藤正晃④	【宮崎西陸上A】(1分04秒02) 宮原亜瑠斗④ 高城昊紀④ 福島諒人④ 赤野心治④	【川南リトルランナーズ】(1分05秒16) 森田雄太④ 後藤蒼菜④ 河野真輝④ 荒川順正④	
	3年 100m	志水 泰史 (16秒81) 【細野コスモスJr】	西嶋 優 (16秒92) 【高鍋陸上】	平島 啓新 (17秒01) 【高岡陸上】	
	2年 80m	柳田 大晴 (13秒78) 【西池ジュニア】	高城 悠樹 (13秒84) 【宮崎西陸上】	甲斐 海垂 (13秒97) 【宮崎西陸上】	
	1年 80m	郡 克弥 (15秒39) 【西池ジュニア】	窪田 壮汰 (15秒63) 【西池ジュニア】	中野 翔琉 (15秒67) 【日南ACジュニア】	
	中学生 100m	種子田涼摩① (12秒59) 【久峰陸上】	森 竜聖③ (12秒76) 【ななつばえ陸上】	藤井 陸③ (12秒85) 【ななつばえ陸上】	
	中学生 800m	上村倫太郎③ (2分20秒59) 【新光陸上】	清 真優① (2分27秒02) 【新光陸上】	小玉健志郎① (2分32秒92) 【新光陸上】	
	6年 走幅跳	郡 孝行 (4m20cm) 【西池ジュニア】	服部 壱心 (4m13cm) 【宮崎西陸上】	後藤 秀波 (3m96cm) 【小林Jrアスリート】(56秒99)	
	5年 走幅跳	仁木 凜羽 (3m51cm)-2,8 【日南ACジュニア】	押川湊太郎 (3m51cm)-2,9 【川南リトルランナーズ】	杉山 治康 (3m18cm) 【川南リトルランナーズ】	
	5・6年 走高跳	若松 航希⑥ (1m33cm) 【ななつばえ陸上】	山田 葉織⑥ (1m30cm) 【本郷アスリート】	元 勘太⑥ (1m24cm) 【宮崎西陸上】	
	中学生 走幅跳	吉田 竜翔③ (5m26cm) 【ななつばえ陸上】	藤井 陸③ (5m09cm) 【ななつばえ陸上】	森 竜聖③ (5m07cm) 【ななつばえ陸上】	
	陸上競技 【女子】	6年 100m	村橋 穂香 (14秒23) 【西池ジュニア】	井野 有紗 (14秒71) 【西池ジュニア】	久枝 里緒 (14秒88) 【宮崎西陸上】
		6年 800m	大槻 桃子 (2分33秒52) 【宮崎西陸上】	藤澤 美那 (2分40秒65) 【新光陸上】	宮迫 瑠菜 (2分45秒62) 【三股ジュニア】
5年 100m		在原 芽沙 (15秒02) 【延岡ジュニア】	小城 心結 (15秒50) 【串間陸上】	戸松 瑚音 (15秒54) 【延岡ジュニア】	
5年 800m		清 心咲 (2分37秒34) 【新光陸上】	有田 彩乃 (2分39秒50) 【MSK.s c】	壱岐 心音 (2分47秒33) 【MSK.s c】	
4年 100m		赤星 未来 (15秒45) 【西池ジュニア】	柳田菜々子 (15秒75) 【西池ジュニア】	山本 心春 (16秒00) 【本郷アスリート】	

第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会(陸上競技II・水泳I)

【No. 4】

種目		1位	2位	3位	
陸上競技 【女子】	5・6年 80m H	神保 美有⑥ (14秒15) 【日南A Cジュニア】	柳田 彩希⑥ (14秒67) 【延岡ジュニア】	鬼塚 知花⑥ (14秒93) 【川南リトルランナーズ】	
	5・6年 4×100m R	【西池ジュニアA】(55秒49) 井野有紗⑥ 田島里南⑥ 林田優亜⑥ 村橋穂香⑥	【延岡ジュニアA】(55秒78) 佐々木美帆⑥ 高萩愛香⑥ 柳田彩希⑥ 在原芽沙⑤	【宮崎西陸上】(55秒94) 日高那生妃⑥ 久枝里緒⑥ 大槻桃子⑥ 小泉妃菜子⑥	
	4年以下 4×100m R	【西池ジュニアA】(1分02秒80) 石村美有④ 吉岡杏梨④ 神田みなみ④ 柳田菜々子④	【西池ジュニアB】(1分03秒51) 赤星芽来④ 赤星未来④ 柏田杏奈④ 田中咲彩④	【本郷アスリート】(1分03秒95) 山本心春④ 市川りか④ 鮫島愛里④ 高崎日菜子④	
	3年 100m	村橋 百香 (17秒20) 【西池ジュニア】	甲斐 文葉 (17秒38) 【宮水】	郡 百伽 (17秒50) 【西池ジュニア】	
	2年 80m	河島 椿 (13秒93) 【小林J rアスリート】	田中 一花 (14秒10) 【宮崎西陸上】	河野 月海 (14秒95) 【西池ジュニア】	
	1年 80m	平原 希果 (15秒52) 【日後谷陸上】	川越 楓花 (16秒04) 【宮崎西陸上】	藤本季里香 (16秒15) 【延岡ジュニア】	
	中学生 100m	黒田 愛梨③ (14秒43) 【新光陸上】	松田 湖々③ (14秒50) 【串間陸上】	川崎 愛心② (14秒57) 【串間陸上】	
	中学生 800m	黒田愛梨③(2分21秒06)大会新 【新光陸上】	河野 景① (2分31秒70) 【串間陸上】	松田 暖々① (3分05秒34) 【串間陸上】	
	6年 走幅跳	田島 里南 (4m78cm) 【西池ジュニア】	西野 雅 (4m04cm) 【小林J rアスリート】	椎木 なずな (3m81cm) 【本郷アスリート】	
	5年 走幅跳	松村 夢花 (3m52cm) 【延岡ジュニア】	水永 光奏 (3m49cm) 【本郷アスリート】	藤本 真綾 (3m27cm) 【宮水】	
5・6年 走高跳	平島 悠理⑥ (1m24cm) 【本郷アスリート】	金堀 舞里⑥ (1m24cm) 【本郷アスリート】	谷口 永真⑥ (1m21cm) 【日南A Cジュニア】		
<b>水泳競技</b>					
水泳競技 【男子】	自由形	中学生 50m	原田光士朗① (30秒29) 【石崎浜教泳】	押富 竜昇① (34秒53) 【南水研】	谷口 俊介① (39秒30) 【南水研】
		中学生 100m	北波 薫② (1分09秒23) 【石崎浜教泳】	日高 啓達③ (1分09秒79) 【田野水泳】	羽田野祐世① (1分14秒76) 【南水研】
		中学生 200m	齋藤 天斗① (2分21秒96) 【石崎浜教泳】	日高 啓達③ (2分30秒77) 【田野水泳】	羽田野祐世① (2分56秒31) 【南水研】
		4~6年 50m	渡会 清将⑤ (37秒62) 【田野水泳】	長友 太駟⑤ (39秒89) 【南水研】	上原 千博⑤ (43秒13) 【田野水泳】
		4~6年 100m	渡会 清将⑤ (1分22秒07) 【田野水泳】	東元 遥暉⑥ (1分22秒64) 【石崎浜教泳】	上原 千博⑤ (1分39秒33) 【田野水泳】
		1~3年 50m	畠中 健② (58秒99) 【南水研】	押富 凌汰② (1分03秒75) 【南水研】	
	背泳ぎ	中学生 100m	荒武 颯③ (1分18秒56) 【田野水泳】		
		中学生 200m	荒武 颯③ (2分47秒21) 【田野水泳】		
		4~6年 50m	仲田 裕信⑤ (52秒35) 【田野水泳】		
		4~6年 100m	仲田 裕信⑤ (1分46秒11) 【田野水泳】		
1~3年 50m	押富 凌汰② (1分17秒52) 【南水研】	畠中 健② (1分26秒62) 【南水研】			

## 第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会(水泳II)

【No. 5】

種目		1位	2位	3位
水泳競技 【男子】	平泳ぎ	中学生 黒木慎太郎 <sup>③</sup> (1分22秒03) 【石崎浜教泳】	長濱 禎輝 <sup>①</sup> (1分54秒07) 【南水研】	
		中学生 北波 薫 <sup>②</sup> (3分08秒64) 【石崎浜教泳】		
		4~6年 池田 凌侑 <sup>④</sup> (1分00秒23) 【南水研】	中島 和優 <sup>⑥</sup> (1分09秒69) 【D佐土原S】	押富 晃明 <sup>⑤</sup> (1分10秒22) 【南水研】
		4~6年 池田 凌侑 <sup>④</sup> (2分06秒71) 【南水研】		
	バタフライ	中学生 齋藤 天斗 <sup>①</sup> (1分24秒81) 【石崎浜教泳】		
		中学生 原田光士朗 <sup>①</sup> (2分41秒22) 【石崎浜教泳】		
		4~6年 東元 遥暉 <sup>⑥</sup> (55秒74) 【石崎浜教泳】	押富 晃明 <sup>⑤</sup> (1分12秒40) 【南水研】	
	中学200m 個人メドレー	黒木慎太郎 <sup>③</sup> (2分40秒92) 【石崎浜教泳】		
	中学200m メドレーR	【石崎浜教泳】 (2分19秒47) 黒木・北波・原田・斉藤	【南水研】 (2分51秒62) 羽田野・長濱・押富・谷口	
	中学生 200mリレー	【石崎浜教泳】 (2分02秒55) 北波・原田・斉藤・黒木	【田野水泳】 (2分07秒16) 開地・日高・荒武・山下	【南水研】 (2分31秒83) 谷口・長友・押富・羽田野
水泳競技 【女子】	自由形	中学生 佐々木琴巴 <sup>②</sup> (30秒59) 【石崎浜教泳】	藤本 煌理 <sup>①</sup> (43秒02) 【石崎浜教泳】	
		中学生 門脇 美聖 <sup>③</sup> (1分10秒08) 【田野水泳】	佐藤 明里 <sup>①</sup> (1分11秒98) 【石崎浜教泳】	
		中学生 門脇 美聖 <sup>③</sup> (2分31秒62) 【田野水泳】	坂上 愛海 <sup>②</sup> (2分42秒02) 【石崎浜教泳】	
		4~6年 野崎ひかり <sup>④</sup> (37秒76) 【南水研】	佐藤 小梅 <sup>⑤</sup> (39秒11) 【石崎浜教泳】	門脇 美翔 <sup>④</sup> (40秒83) 【田野水泳】
		4~6年 佐藤 小桃 <sup>⑤</sup> (1分24秒53) 【石崎浜教泳】	門脇 美翔 <sup>④</sup> (1分36秒40) 【田野水泳】	小島優良愛 <sup>⑤</sup> (2分40秒30) 【田野水泳】
		1~3年 池田 柚希 <sup>②</sup> (49秒77) 【南水研】	松浦 渚笑 <sup>③</sup> (52秒77) 【南水研】	清水 星空 <sup>③</sup> (58秒59) 【D佐土原S】
	背泳ぎ	中学生 佐々木琴巴 <sup>②</sup> (1分19秒32) 【石崎浜教泳】	池宮 桃佳 <sup>①</sup> (1分24秒25) 【田野水泳】	
		中学生 池宮 桃佳 <sup>①</sup> (2分57秒55) 【田野水泳】	坂上 愛海 <sup>②</sup> (3分11秒34) 【石崎浜教泳】	
		4~6年 佐藤 小桃 <sup>⑤</sup> (46秒50) 【石崎浜教泳】	松山 結奈 <sup>⑥</sup> (49秒42) 【田野水泳】	作本今日子 <sup>⑥</sup> (53秒37) 【南水研】
		4~6年 松山 結奈 <sup>⑥</sup> (1分45秒33) 【田野水泳】		
平泳ぎ	1~3年 松浦 渚笑 <sup>③</sup> (1分00秒64) 【南水研】	池田 柚希 <sup>②</sup> (1分10秒88) 【南水研】	松浦 笑那 <sup>②</sup> (1分13秒43) 【南水研】	
	中学生 榎木美沙希 <sup>③</sup> (1分34秒19) 【石崎浜教泳】	藤本 煌理 <sup>①</sup> (2分00秒57) 【石崎浜教泳】		
	中学生 佐藤 明里 <sup>①</sup> (3分34秒94) 【石崎浜教泳】			
	4~6年 齋藤あおい <sup>④</sup> (53秒47) 【石崎浜教泳】	木山 香里 <sup>⑤</sup> (53秒65) 【石崎浜教泳】	日高 咲 <sup>⑥</sup> (55秒59) 【田野水泳】	

第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会 (水泳川・なぎなた・テニス・卓球) 【No. 6】

種目		1位	2位	3位	
水泳競技	平泳ぎ 4~6年 100m	木山 香里⑤ (1分53秒85) 【石崎浜教泳】	日高 咲⑥ (1分57秒43) 【田野水泳】		
	バタ 4~6年 50m	野崎ひかり④ (43秒92) 【南水研】			
	中学200m 個人メドレー	榎木美沙希③ (2分51秒28) 【石崎浜教泳】			
	4~6年200m 個人メドレー	佐藤 小梅⑤ (3分27秒20) 【石崎浜教泳】			
	【女子】	中学200m メドレーR	【石崎浜教泳】 (2分31秒66) 佐々木・佐藤・榎木・坂上		
		4~6年200m メドレーR	【石崎浜教泳】 (3分12秒49) 佐藤桃・木山・佐藤梅・斉藤	【南水研】 (3分21秒56) 作本・森・野崎・宮下	
		中学生 200mリレー	【石崎浜教泳】 (2分09秒29) 佐々木・榎木・坂上・佐藤		
4~6年 200mリレー	【石崎浜教泳】 (2分51秒17) 佐藤梅・佐藤桃・木山・斉藤	【田野水泳】 (3分09秒82) 日高・小島・松山・門脇	【南水研】 (3分10秒72) 森・作本・宮下・野崎		

なぎなた競技

種目		1位	2位	3位
演技	小中学生 しかげ 応じ	黒木 怜実 黒木 怜沙 【ひむか】	杉田 穂香 中尾 百伽 【清武】	北林 葵 伊藤 稀琳 【清武】
	高校生 しかげ 応じ	安田 詩菜 川越 音羽 【ひむか】	金丸 瑞季 山口 滯夏 【清武】	横山 芽生 湯池 純子 【清武】
試合	小中学生	川越 音羽 【ひむか】	黒木 怜実 【ひむか】	黒木 怜沙 【ひむか】
	高校生	橋口 奈央 【清武】	小川 晏奈 【清武】	安田 詩菜 【ひむか】

テニス競技

種目	1位	2位	3位
中学A	尾山 琉仁 【えびのジュニア】	川崎 新 【えびのジュニア】	前田 佳音 【小林J r.】
中学B	鬼束 実夢 【日南TCジュニア】	宇都 匡人 【清武ジュニア】	山本 悠暉 【小林J r.】
5・6年A	高地 琉綺 【小林J r.】	川越ゆうり 【清武ジュニア】	尾山 絢香 【えびのジュニア】
5・6年B	高田 滉貴 【えびのジュニア】	藤田 琉生 【清武ジュニア】	菱崎 晴花 【日南TCジュニア】
4年以下A	松坂泰志郎 【えびのジュニア】	有木 悠真 【えびのジュニア】	山下 芽依 【えびのジュニア】
4年以下B	田原 歩実 【えびのジュニア】	川崎 蓮 【えびのジュニア】	山下 蒼生 【えびのジュニア】
レッドボール	梶井 彩花 【小林J r.】	藤田 翔生 【清武ジュニア】	梶井ゆうき 【小林J r.】 岩永 昂 【小林J r.】

卓球競技

種目		1位	2位	3位
男子	小学高学年	甲斐 健太 【門拓】	柳田 伶 【門拓】	梯 僚太 【門拓】
	小学低学年	三浦 怜 【門拓】	黒木 颯音 【門拓】	河野 瑛太 【高鍋卓球】
	中学生	黒木 大遥 【門拓】	戸高 悠作 【門拓】	甲斐正一郎 【門拓】
	ダブルス	黒木 大遥 甲斐正一郎 【門拓】	柳田 伶 甲斐 健太 【門拓】	沓名 倅寛 河野 晃也 【門拓】
女子	小学高学年	矢野有希子 【高鍋卓球】	前田 真央 【高鍋卓球】	竹内 紫乃 【高鍋卓球】
	小学低学年	柳田 紗弥 【門拓】	橋本 莉子 【高鍋卓球】	藤田 友莉 【門拓】
	中学生	馬崎 智恵 【門拓】	渡部 優奈 【門拓】	吉野 佑美 【門拓】
	ダブルス	渡部 優奈 吉野 佑美 【門拓】	馬崎 智恵 柳田 紗弥 【門拓】	矢野有希子 前田 真央 【高鍋卓球】

## 第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会 (全日本空手道・ソフトテニス)

【No. 7】

## 全日本空手道競技

種目	1位	2位	3位	3位	
組手の部	男子	小1 津澤 玲桜 【心道会】	鶴田 粹 【新富和道会】	松岡 優堯 【真幸会】	北別府和奏 【真幸会】
	小2 南 仁 【緑勝会】	川越 光 【緑勝会】	吉川 竜心 【新富和道会】	政岡 鳳雅 【新富和道会】	
	小3 鶴田 絆 【新富和道会】	牧野 遼稀 【新富和道会】	多田 大翔 【新富和道会】	西谷 陸 【至空塾】	
	小4 堀之内亮人 【優和館】	小林 悠斗 【緑勝会】	中嶋 大和 【征柔館】	松浦 和寿 【征柔館】	
	小5 池田 仁太 【南空会】	森 陽成 【緑勝会】	金丸 憧夢 【征柔館】	藤原 昂生 【新富和道会】	
	小6 平田 奨英 【緑勝会】	黒木 煌生 【緑勝会】	川原 七音 【新富和道会】	山本 雅月 【新富和道会】	
	中1 橋口 羚舞 【順武館】	織田 崇聖 【南空会】	川越 叶大 【明青塾】	岡野 雄飛 【U松濤館】	
	中2・3 黒木 星矢 【緑勝会】	政岡 隆雅 【新富和道会】	竹下 光荣 【征柔館】	鹿島 太樹 【征柔館】	
	女子	小1 荒木 琉愛 【心道会】	黒木亜衣奈 【緑勝会】	那須 夢夏 【新富和道会】	黒木 悠楽 【緑勝会】
	小2 牧野 瑞葵 【新富和道会】	河野 梨桜 【緑勝会】	松田 梨花 【緑勝会】	梶原しずく 【真幸会】	
	小3 川路 仁幸 【新富和道会】	藤原 弥生 【新富和道会】	宇戸田愛姫 【士濤館】	河野 愛子 【心道会】	
	小4 永山 凜桜 【新富和道会】	吉村 茉奈 【緑勝会】	村上 愛衣 【至空塾】		
	小5 落合 琴乃 【南空会】	堀之内玲奈 【優和館】	織田江梨花 【南空会】	坂本 朋佳 【高千穂松濤館】	
	小6 新藤 瞳月 【新富和道会】	佐藤心羽己 【高千穂松濤館】	高松 留朱 【新富和道会】	吉岡 徠 【同心館東郷】	
中1 俵崎 舞 【同心館宮崎】	村上 優理 【高岡松濤館】	俵崎 真央 【同心館宮崎】	沼口 和叶 【同心館都農】		
中2・3 花車 美空 【新富和道会】	木屋尾春菜 【新富和道会】	天野 真里 【同心館東郷】			
形の部	男子	小1 戸高桜志朗 【高千穂松濤館】	柳澤 真輝 【士濤館】	勝井勝平太 【宮崎松濤館】	津澤 玲桜 【心道会】
	小2 岩田 大空 【順武館】	中城 健仁 【宮崎征柔館】	谷 聡二郎 【誠道館】	中村 陽斗 【松濤塾】	
	小3 小屋敷理仁 【真幸会】	上ノ町鴻太 【宮崎征柔館】	鶴田 絆 【新富和道会】	丸山 大翔 【松濤塾】	
	小4 柳澤 鳳真 【士濤館】	隈江 空翔 【松濤塾】	坂本掛那大 【高千穂松濤館】	堀之内亮人 【優和館】	
	小5 岩切 悠 【南空会】	浅野 芳昂 【宮崎征柔館】	日高 礼皇 【心道会】	新屋 琉斗 【真幸会】	
	小6 森田 陸 【宮崎征柔館】	阪口 正仁 【真幸会】	木村 勇翔 【士濤館】	天野 聖也 【同心館東郷】	
	中学生 井崎 安奏 【心道会】	山本 春 【士濤館】	竹下 光荣 【征柔館】	橋口 羚舞 【順武館】	
	女子	小1 荒木 琉愛 【心道会】	山本 雛 【士濤館】	川野 莉瑚 【同心館東郷】	那須 夢夏 【新富和道会】
	小2 松田 梨花 【緑勝会】	瀬戸口眞綾 【優和館】	樫村 帆風 【松濤塾】	牧野 瑞葵 【新富和道会】	
	小3 河野 愛子 【心道会】	宇戸田愛姫 【士濤館】	岩切 紅 【南空会】	山田 千晴 【宮崎征柔館】	
	小4 吉村 茉奈 【緑勝会】	永山 凜桜 【新富和道会】	村上 愛衣 【至空塾】	織田有梨花 【南空会】	
	小5 落合 琴乃 【南空会】	南沢 実生 【紘徳館】	織田江梨花 【南空会】	鈴木愛有菜 【松濤塾】	
	小6 吉村 茉奈 【緑勝会】	吉岡 徠 【同心館東郷】	北別府桜彩 【真幸会】	黒木 日和 【優和館】	
	中学生 木屋尾春菜 【新富和道会】	渡辺 陽菜 【同心館都農】	宇戸田華恋 【士濤館】	新屋 瑠姫 【真幸会】	

## ソフトテニス競技

種目	1位	2位	3位	3位
中学生以上	日高 智洋 鶴丸 優一 【清武ジュニア】	小玉 幸英 瀬戸長義邦 【清武ジュニア】	富高 幸喜 中西 里奈 【スターファミリーズ】	川崎かおり 森 真弓 【宮崎ジュニア】 【清武ジュニア】
男子5・6年A	川崎 康平 大山 瑠偉 【清武ジュニア】 【スターキッズ】	工藤誠士郎 野中 真叶 【宮崎ジュニア】	島崎 凜 酒井 陽大 【宮崎ジュニア】	福岡 大河 森山 碧空 【飢肥ジュニア】
女子5・6年A	前村 樹莉 児玉 美奈 【スターファミリーズ】	松浦碧海夏 倉田 真織 【飢肥ジュニア】	室井 陽苗 大山莉里華 【スターキッズ】	増田くるみ 鍋西 咲良 【スターキッズ】
男子5・6年B	金丸 侑生 大崎 統仁 【清武ジュニア】	押川 翔瑛 福井 良 【宮崎ジュニア】	川越 拓夢 大重 奏太 【宮崎ジュニア】	氏原 世成 吉満 大翔 【清武ジュニア】
女子5・6年B	藤井 遥 阿久根瑚々菜 【都城スマイル】	猪崎 心望 田中 杏奈 【東郷ジュニア】 【飢肥ジュニア】	上柳 凜 松原 佑月 【都城キロロ】	宮本優希和 中西 萌奈 【都城キロロ】
男子4年以下	大前 幸輝 増田 太一 【スターキッズ】	安藤 匡人 高橋 頼人 【清武ジュニア】	岡元 耀大 福田 悠人 【スターキッズ】	岩倉 帆夢 錦田 明磨 【清武ジュニア】
女子4年以下	甲斐愛実瑠 後田 倫希 【都城スマイル】	有馬 心宙 東 柚芭 【スターキッズ】	瀬戸口 椋 結城 和華 【スターキッズ】	星原ほのか 時任 優生 【都城スマイル】

第54回宮崎県スポーツ少年団中央大会 (少林寺拳法・少林寺流空手道)

【No. 8】

少林寺拳法競技					
種目	1位	2位	3位		
単独演武	見習い～4級	立元 暖士 【都城城北】	矢野この華 【宮崎霧島】	服部 優樹 【延岡西階】	
	3級～1級	岩元 有澄 【都城妻ヶ丘】			
	中学生男子	海老原翔太 【都城妻ヶ丘】			
	中学生女子	泊 友綺妃 【三股】	黒木 詩夕 【日向細島】	里岡 莉奈 【高崎】	
組演武 (規定)	見習い～7級	富松 勇真 福田 勇 【三股】	荒場 詩 今村 晴輝 【高崎】	石塚 悠希 立山 ゆい 【高崎】	
	6級	佐藤 快音 大塚 愛斗 【延岡恒富】	橋口 健志 丸山 慶大 【高原】		
	5級	水久保昊祁 水久保昊臥 【三股】	渋谷ひまり 中丸 叶美 【三股】 【都城妻ヶ丘】	淡路 幸大 鬼塚 雷夢 【延岡恒富】	
	4級	セラサンフェリン海 水谷 温仁 【宮崎青島】	荒場 空 岩崎 聖 【高崎】	金井 想和 金井 柊大 【延岡恒富】	
	3級	磯野 誠也 興梠 光咲 【延岡恒富】	多田伊侶波 丸山 隆平 【都城妻ヶ丘】	立山 りの 吉岡 憧成 【高崎】	
	2級	立元 陽菜 槇原 稚乃 【都城城北】	久保 心春 根占 陽菜 【都城城北】		
	1級	興梠 雅音 長野 理空 【延岡恒富】	小玉 仁寿 小玉 侍勇 【都城妻ヶ丘】	土屋 冴人 土屋 有叶 【都城妻ヶ丘】	
組演武 (自由)	小学生有段	朝倉 仁 小玉 凌士 【三股】 【都城妻ヶ丘】	吉永 隼翔 田畑 結大 【都城城北】		
	中学女子段外	坂井 和帆 川越莉凜華 【高鍋】			
	中学男子有段	多田 一世 小玉 豊 【三股】 【都城妻ヶ丘】	河内 修平 岩切 柁賢 【延岡恒富】	上原 和也 水久保快旺 【都城妻ヶ丘】 【三股】	
	中学女子有段	田中 雫 中丸 真美 【都城妻ヶ丘】	小玉玲衣奈 小玉 智穂 【都城妻ヶ丘】		
団体演武	見習い～4級	【延岡恒富】 金井 想和 他7名	【都城妻ヶ丘・三股】 岩元 彩花 他5名	【高崎】 川崎優之心 他7名	
	3級～	【都城城北】	【都城妻ヶ丘・三股】	【都城妻ヶ丘・三股】	
	小学生有段	吉永 隼翔 他5名	朝倉 仁 他5名	土屋 有叶 他7名	
	中学生有段	【延岡・都城・三股】 多田 一世 他5名	【高鍋・都城・三股】 泊 友綺妃 他5名		
少林寺流空手道競技 (前期)					
種目	1位	2位	3位	3位	
小1・2年7級以下	田島 美彩 【野尻】	富満 果帆 【小林南】	池田 彩人 【宮崎】	猪野 頼彦 【宮崎】	
小3・4年4級以上	田島 有彩 【野尻】	勝吉野々花 【野尻】			
小5・6年2級以上	田島 昊 【野尻】	富永 花香 【小林南】			
中学生	平田 真凜 【野尻】	薬師 奏大 【野尻】	勝吉 虹斗 【野尻】		
高校生型の部	外山 響也 【小林南】	平田 将真 【野尻】	江藤 駿斗 【野尻】	富満 秀斗 【小林南】	
高校生組手の部	富満 秀斗 【小林南】	外山 響也 【小林南】	江藤 駿斗 【野尻】		
団体の部	【錬心館野尻支部】				
少林寺流空手道競技 (後期)					
種目	1位	2位	3位	3位	
小1・2年7級以下	多田 陽彩 【南横市】	岡崎 由妃 【南横市】	福永 美桜 【高城】	有馬 乙寧 【南横市】	
小1・2年6級以上	清水 篤基 【荘内】	松原 誠弥 【門川】	斉藤 娃璃 【綾】		
小3・4年5級以下	徳丸 鈴心 【南横市】	藤野 紗衣 【南横市】	横山恵慈朗 【南横市】	中山 祐瑞 【荘内】	
小3・4年4級以上	藤井 綾星 【綾】	清水 晃佑 【荘内】	清水 聡太 【荘内】	瀬戸山大河 【小林】	
小5・6年3級以下	永緑 花琳 【高城】	一瀬 優心 【草川】	仲田 樹矢 【高城】	有馬 一翔 【南横市】	
小5・6年2級以上	田實 夢佳 【三股】	若松 美優 【山田】	小永田瑠玖 【高城】	蕪 悠友 【高城】	
中学生の部	中村 洋介 【三股】	岩満 陸 【南横市】	徳丸 漣 【三股】	森山 紗妃 【南横市】	
高校生型の部	中尾 優華 【南横市】	迫 天慶 【小林】	瀬戸 勇貴 【草川】		
高校生組手の部	迫 天慶 【小林】	田中 雄大 【小林】	瀬戸 勇貴 【草川】	東 海斗 【小林】	
団体の部	【南横市支部】	【高城中央支部】	【小林支部】		

# きよやま 清山ちさと選手

競技種目 / 陸上競技 100mハードル

所属 / 株式会社宮交シティ いちご陸上部

出身 / 宮崎県

出身校 / 筑波大学

競技実績 / 日本陸上競技選手権大会 6年連続入賞

2018年 第102回大会 4位

国民体育大会 4年連続入賞

2017年 愛媛国体 4位

第66回全日本実業団対抗

陸上競技選手権大会 3位

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックの出場が有望視される、本県に縁のあるアスリートを紹介するコーナーです。4回目の今回は、陸上競技の清山ちさと（きよやまちさと）選手です。

## 目指せ！TOKYO オリンピック

事務局 活動拠点を地元に着けられている清山選手ですが、今の活動の様子をお聞かせください。

清山選手 KIRISHIMAハイビスカス陸上競技場もしくは出身校である宮崎県立宮崎商業高等学校で主に練習を行っています。平日は朝練をしてそのまま午前もしくは夕方に練習します。土日は午前中を中心に練習しています。

事務局 陸上競技を始めたきっかけは何ですか。

清山選手 子どもの頃から走ることが好きでよく外で遊んでいました。2003年にパリで行われた世界陸上において末續選手が200mで銅メダルを獲得した瞬間を目にして、私もこうなりたい!と憧れました。小学校の卒業文集にも書いていましたね。

事務局 そんな陸上競技の魅力とは何ですか。

清山選手 たった十数秒しかない世界のために準備をする時間も好きです。

たしかに厳しい練習もありますが、それが結果として表れた時の達成感や喜びは大きいです。

事務局 陸上競技ならではの大きな喜びですね。では、競技力向上のために日々努力していることは何ですか。

清山選手 今は課題をクリアしていくことを重視しています。そのために、ただこなすだけの練習ではなく、どんな目的があってこの練習をしているか考えるようにしています。練習計画もまずは自分で考えて、それから指導者と相談するようにしています。特に体の変化にあわせて練習の質を高めるようにもしていますね。最近は改めて基礎の大切さを感じています。もちろん体重コントロールのために食事にも気をつけていますよ。

事務局 自らの競技力向上のために自分で考えて実践されているんですね。それでは宮崎でスポーツを頑張っている子供達にアドバイスはありますか。

清山選手 よく大変だねとか、きつい

よねと言われますがそんなことはありません。楽しいし好きだからやっている自分がいます。だからこそ今の子供達には、好きや得意という気持ちを忘れずに大切にしたいですね。「好きこそ物の上手なれ」という言葉がありますがまさにそうだと思います。それから、宮崎でスポーツを頑張ることに自信を持って欲しいです。気候、施設、環境、何をとっても良いところだと思います。宮崎には宮崎の強みがあることを忘れないで欲しいですね。

事務局 宮崎を拠点にしている清山さんだからこそ説得力がありますね。最後に、今後の目標を教えてください。

清山選手 もちろん東京オリンピックで活躍すること、そして日本人女性初の12秒台を出すことです。

事務局 ぜひ、その目標へ向かって頑張ってください。私たちも応援しています。本日はありがとうございました。

取材を  
終えて

取材場所は、いつも練習をされている県総合運動公園 KIRISHIMA ハイビスカス陸上競技場で行いました。競技中のキリッとした表情とは対照的に柔らかい笑顔で丁寧にインタビューに答えていただきました。写真を撮らせてもらうために競技場のトラックに入りましたが、スタートのポーズを取ると、しっかりと前を見据えた輝く瞳が印象的でした。今後ともご活躍をお祈りいたします。

スポーツ医・科学委員会便り

# スポーツと眼障害

宮崎大学眼科 横上 香子

今年からスポーツ医・科学研究会に眼科が参加することとなりました。競技者の競技力向上のみならず、スポーツで起こる眼障害を減らすことができるように少しでもお役に立てればと考えています。

スポーツにおいて視覚は、視力の良し悪しで判断されるだけでなく、視覚的情報処理能力にも関与しています。スポーツによる視機能障害は、競技に影響を与えるだけでなく、さらには日常生活にも支障を残すこともあるので、注意が必要です。

今回は主に部活動での眼外傷の傾向と特徴を述べていきます。

スポーツ外傷の傾向について、平成28年度日本スポーツ振興センターの調査結果をみると、体育的部活動別の割合では負傷の全体における顔部の割合は11%でそのうちの49%が眼部受傷となっています。

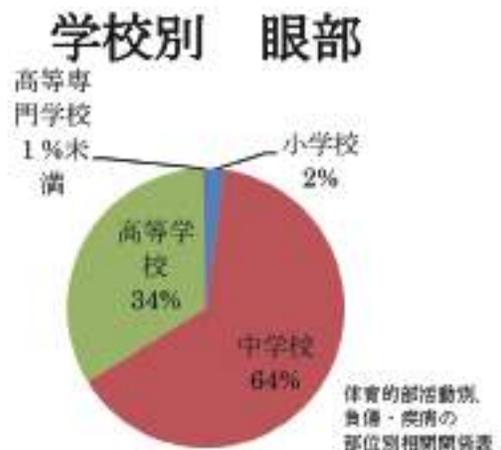
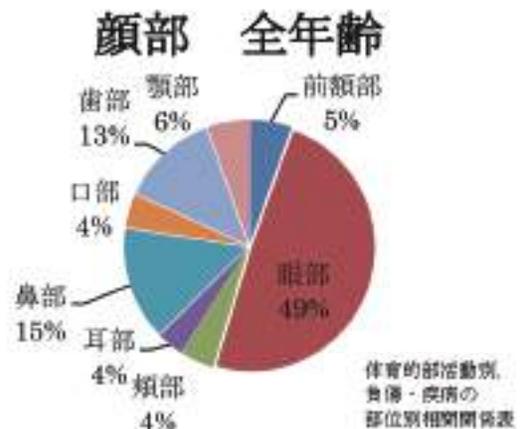
眼部受傷者の年齢構成をみると98%が中・高生の部活動となっています。

競技別でみると9割以上を球技が占めています。部活動で眼部を受傷する場合、傷害部位は多岐にわたりますが、最も多い球技でもボールによる直接受傷のほか、接触プレーによる受傷も見られます。

卓球、バドミントン、テニス、野球、ソフトボールなどボールが眼窩（眼球が入っている骨のくぼみ）より小さいか同程度の大きさのものは、ボールが直接眼球にあたるため、角膜、前房、虹彩、水晶体など眼球の前の部分の外傷が多くなりやすい傾向にあります。それに対してサッカー、バスケット、ハンドボールなどボールが大きい競技では硝子体、網膜、視神経、眼窩壁など眼球の後ろの部分に障害がおりやすくなります。

直接ボールが当たらなくても接触プレーで他人の肘、肩、ひざなどがぶつかったり、ラケットが当たることもあります。接触プレーは球技以外のスポーツでも多いので注意が必要です。

さらに眼外傷としては、物理的な衝撃によるものだけ



ではなく紫外線の影響も大きく、屋外のスポーツでは角膜、結膜、水晶体、網膜の傷害が起こりえます。

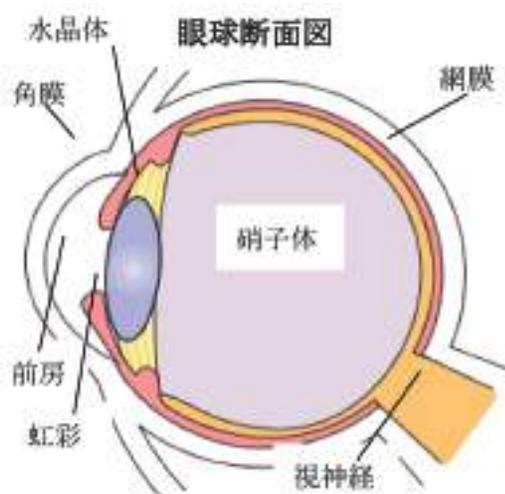
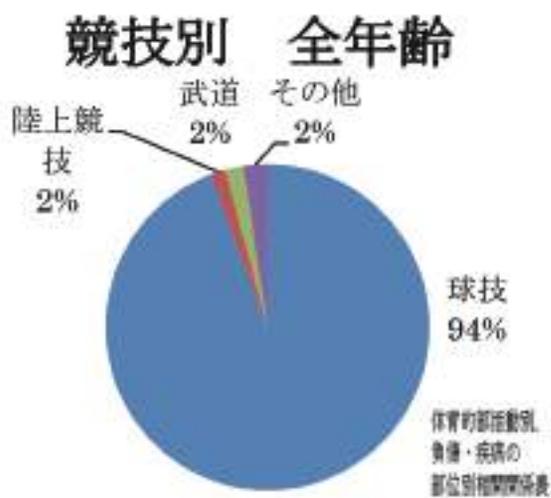
これらのスポーツ眼障害に対する対策として、スポーツ用保護メガネの使用も一つの方法だと考えられます。例えば、野球、ソフトボールの球出しの際や、バドミントンのトスの際などの防御として有効です。装用方法、サイズ、強度などは各競技で必要とされる基準が異なっていますので、検討が必要と思われます。もちろん屋外競技では紫外線対策としての使用は言うまでもありません。

スポーツにとって視機能として大切なことはまず、最適な矯正状態で視力を良好な状態に保つことです。

これはすべてのスポーツのパフォーマンスを上げるための基本であり、そのうえで快適な状態でスポーツを行うために眼疾病、外傷を防ぐ手立てを行うことが大切です。

このために眼科ができることも多いと思っています。目のことで気になることがあるときにはぜひ眼科を受診していただき相談していただくと幸いです。

今後よろしくお願いいたします。

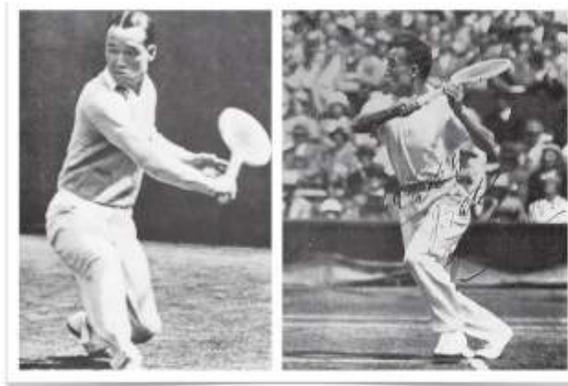


## 加盟団体便り テニス協会

## 宮崎県テニス協会のあゆみと現状について

## 1. 宮崎県テニス協会のあゆみ

宮崎県テニス協会は昭和29年に発足した。どの競技にも言えることであるが、戦後の混乱期にはテニスどころではなく生きていくのが精一杯だった。宮崎県では戦前にテニス競技が行われた形跡は記録的にも残っていない。ただし、世界的なテニスプレーヤーである故熊谷一弥氏は、中学時代宮崎中（現在宮崎大宮高等学校）で過ごしており、又、東京高師に進んだ故佐伯秀雄氏（元宮崎南高等学校校長）は関東学生テニス界で大活躍したし、四本茂（元教育長第3代テニス協会会長）は戦後第1回の九州学生選手権大会で在学中の九州大学から出場、ダブルスで見事優勝等の人材は育っていた。



日本人初のオリンピックメダリスト 熊谷一弥氏

昭和25年宮崎銀行（当時の日向興業銀行）に勤務していた亀井秀明氏を中心に同行の士が集まって12～13名で始めたのが、始まりのようである。

その後他の職場からも参加者が多くなり、旧宮崎市役所前の適地を見出し市当局の許可を得てコート作りから始めたようである。当時は物資も少なく道具、ボール等もなかなか手に入らず、ボールに鶏の羽を糊でつけてプレーしたという逸話も残っているくらいである。この時代のテニス競技はハイレベルの階級のスポーツと考えられ、なかなか一般には浸透しなかった。紆余曲折を経て県内に4つのクラブが誕生するに至り、連絡を密にすると同時に、親睦と一層の発展の為の組織化の必要性が生じ、昭和29年宮崎県庭球協

会が発足し、設立と同時に宮崎県体育協会、九州庭球協会への加盟も承認された。

昭和50年代初期まで、一向に競技レベルは向上せず、インターハイに出場しても男女とも一勝もせず昭和53年に初めて全国大会の1回戦突破が叶えられた。競技力向上の為に、まず、最初に手がけたことは指導者の招聘であった。当時、保健体育課の米丸敏美氏（元保健体育課課長）に依頼し、中京大学主将であった秋田義久氏（現テニス協会会長）を昭和50年宮崎県の高校教諭として採用した。以後、小山武男氏、故迫田義次氏と大学で活躍してきた人材を次々と獲得することができた。そういった指導者が本県の競技力の向上に大きく貢献したことは言うまでもない。中でも、故迫田義次氏は全国高校総体女子団体準優勝2回。など、全国高校テニス界において輝かしい戦績を収めることになる。また、その功績が認められ、全国高等学校体育連盟テニス部部長に抜擢された。また、日本代表選手の監督を務めることになる。

## 2. 現状及び活動状況

発足後64年を迎えるテニス協会の平成30年度の登録会員数は幼・小学生125人、中学生506人、高校生503人、大学生38人、一般会員670人の計1842人になります。



県テニス協会では、テニス競技の更なる普及と競技人口の獲得を目指し、ジュニア世代にテニスに親しんでもらう活動としてPLAY&STAYというジュニア向けの大会等を県内の各地域で開催する取組を行っています。通常より狭いコートで、ボールもレッドボールという小学生低学年でも比較的簡単にラリーが楽しめるジュニア向けのテニスです。錦織圭選手や大坂なおみ

選手の活躍で、テニスに対する関心度が高まっており  
そういった追い風をうまく活用し、テニス人口の増加  
を図っていきたくと考えています。



### 3. チャレンジマッチについて

第9回宮崎チャレンジマッチが、平成30年6月23日  
(土)～24日(日)にシーガイアテニスアカデミーで開  
催されました。全国の強豪校と本県選抜選手による全  
国高校総体の団体戦形式での対戦を行いました。

招待チームとして男子は、全国高校総体男子団  
体で過去に4度の優勝を誇り、数多くの日本代表選手を輩  
出する大阪府「清風高等学校」。女子は、全国高校総  
体女子団体優勝2回、平成29年度全国選抜高校テニス  
大会において準優勝を成し遂げた福井県「仁愛女子高  
等学校」を招待し、シーガイアテニスアカデミーのセ  
ンターコートで熱戦が繰り広げられました。



参加者数は補助員や審判員等を含めて約200名。観  
戦に詰めかけた観客数は589名ということで盛り上  
がりを見せました。出場した選手やサポートしてくれた  
生徒は、宮崎ではなかなか感じるできない全国  
のレベルを肌で感じる事ができ、来年宮崎で開催さ  
れる南部九州インターハイ、8年後の2巡目宮崎国体  
に向けた選手強化、及び未来の国体選手の育成に大き  
く貢献できたと考えます。今年のインターハイでも女  
子シングルスで荒武芽菜選手(宮崎商業高等学校)と坂  
本陽菜選手(宮崎日本大学高等学校)がベスト8に進出  
しました。同一の県からベスト8に2名勝ち残るとい  
う快挙は本県では前例のない事であり、チャレンジ

マッチの大きな成果であったと考えています。

今回の機会を与えていただいた宮崎県体育協会  
や、協賛いただきました宮崎日日新聞社、MRT宮崎  
放送、UMKテレビ宮崎などご支援いただいた全ての  
の方々に感謝を申し上げます。



### 4. おわりに

宮崎県体育協会、宮崎県教育委員会をはじめとして  
その他多くの機関に協力や支援をしていただいている  
ことに感謝申し上げます。今後も宮崎県テニス協会では、普及や競技力の向上、テニス競技を通じての青少年の健全育成や県民の皆様の健康作りに寄与していきたいと考えています。



# 指導の現場から

日章学園中学校  
サッカー部 監督  
花房 亮太氏



前号では、延岡学園高校野球部監督の三浦正行氏と県立富島高校野球部監督の濱田登氏を紹介しました。今回は、日章学園中学校サッカー部監督の花房亮太氏にお話を伺いました。

**事務局** この夏の全国中学校サッカー大会の優勝おめでとうございます。平成18年、19年に全国制覇。平成27年に準優勝に続き、今回3回目の全国優勝ですが、今回優勝できた要因は何だとお考えですか。

**花房氏** サッカー以外のことに努力する指導に力を注ぎました。サッカーではオンザボールとオフザボールの時間がありますが、オフザボールの方が圧倒的に時間は長いので、このとき自分で考え、判断し自主的にどのように動けるかが大切になります。学校でもオフのときに自分をいかに律して、自主的に行動できるかということになります。毎日書いている「サッカーノート」の中で、自分のチームへの貢献度について、何ができて、何ができてないか常に振り返りさせました。それが、サッカーの試合でも活かされたと思います。

**事務局** 11年ぶりの優勝の反響はどうでしたか。

**花房氏** 学校の職員はもちろんのこと、周囲の多くの方々から賞賛の言葉をいただきました。部員の

サッカーはもちろんのこと、それ以外の日頃の努力が報われました。そして、本校でサッカーをやりたいという入学希望者が増えました。

**事務局** 本年度のチームスローガンは「原点回帰」とお聞きしましたが、どういう意味や願いが込められていますか。

**花房氏** 3年前に全国大会準優勝で悔しい思いをしましたので、もう1回原点に立ち返り、何が足りないかを考えるために、このスローガンになりました。保護者や学校、周囲の方々に感謝の気持ちを忘れず、私も選手も人間的に成長することが恩返しにもなっていると思います。日頃の清掃活動やあいさつができることが出発点だと思います。

**事務局** 常に全国トップクラスの力を維持するために、日頃から指導されている基本的な理念は何ですか。また、求められる選手像はどのようなものですか。

**花房氏** 試合で100パーセントのパフォーマンスを発揮するためには、プレーにおいて100回中100



回できる完璧さを求めています。また、個人の適性や課題を見極めることが大切です。そのことがチームの特徴づくりや課題発見にもつながります。求める選手像は、何事にも一生懸命、ひたむきに、全力で頑張れる選手です。

**事務局** 日章学園中学校サッカー部の次の目標は何ですか。

**花房氏** 12月22日から始まる「高円宮杯 JFA 第30回全日本 U-15 サッカー選手権大会」で優勝し、全国中学校サッカー大会に続き全国2冠を達成することです。出場するほとんどがクラブチームですが、学校単独チームとして頑張ります。

**事務局** 最後になりましたが、本県スポーツ界が更なる競技力向上を目指す上で、何か考えがあればお聞かせください。

**花房氏** 指導者養成の場をどう作るかだと思います。

学校の指導者は多忙だと思いますが、子どもにいい指導をするために、最新の指導技術や指導方法を学び、子どもにとって最良の指導を提供していくことが大切だと思います。私も競技団体の指導者ライセンス取得など、積極的に取り組んでいます。本県のサッカー発展のために、単なる勝負だけでなく、合同の練習会や研修会の企画をし、お互いが切磋琢磨する環境を作りたいです。その中で全国大会の映像提供等も考えています。微力ではありますが、本県の競技力向上に貢献したいと考えています。

**事務局** ご協力ありがとうございました。

花房先生のご健勝と日章学園中学校サッカー部のご活躍を祈ります。

---

## 取材を終えて

日章学園中学校にお邪魔して取材を行いました。ちょうど定期テスト期間中でご多用にもかかわらず時間を丁寧に対応していただきました。年末、高円宮杯の朗報が届くことをお待ちしております。

---



福井しあわせ元気国体2018にて

## チーム宮崎ペンリレー

# 夢を描き、 夢を語る

宮崎県ウエイトリフティング協会副会長  
水迫 勇

### 1. はじめに

昭和 53 年に小林工業高校（現小林秀峰高校）に赴任、その後小林高校、佐土原高校、行政へと異動、小林高校と行政には 2 回勤務、その間ウエイトリフティング協会の理事としても活動し、現在に至っている。

なお、本県ウエイトリフティングの競技力は赴任した頃、九州レベルで少年、成年共に団体戦で 7 強 1 弱、個人でも全国大会での入賞は皆無だった。

### 2. 自分の役割

赴任当初は勤務する学校の選手育成にひたすらエネルギーをかけていた。小林高校に勤務していた時、開催された平成 4 年の宮崎での全国総体では県初の団体入賞 6 位を果たしたものの、学校で部を新設し、器具用具や練習場所を確保するという競技力向上以前の取組に要するエネルギーや時間、専門指導者 2 名という現状を考えたとき、①次代の指導者が勤務するまでに指導の条件が整っている学校を 3 校作る。②競技力向上に携われる指導者を育成することの 2 つを優先して活動することにした。

### 3. 強化指定選手制度と成績

①については勤務した小林工業高校、小林高校、佐土原高校の 3 校での条件整備に努め、競技力向上のできる環境に整えることができた。このことは多くの方々の理解とサポートがあったことは言うまでもない。

②については宮崎での全国総体を機会に、専門ではないが熱心に取り組む指導者とその学校に所属する優秀な選手の存在があり、これを②の好機にと考え、平成 5 年から強化指定選手制度を設け、優秀な選手と専門外の指導者が一堂に活動する機会を作ることをウエイトリフティング協会に了承を受け、活動を始めた。専門外の指導者はすぐにこの活動を理解して指導力を高める場として積極的に関わるようになっていった。しばらくすると全国レベルの大会で表彰台に立つ選手が出てくるようになった。

少しずつ競技力が上がってくると指導者や選手の自信となり、ウエイトリフティング協会のまとまりを高めていった。また進学して更に競技力向上を目指す選手も出てきた。その結果都道府県の少年、成年の競技力のレベルを見る国民体育大会では、毎年入賞者が出るようになり、平成 24 年の岐阜国体では競技別天皇杯順位で 3 位を獲得した。

### 4. 強化委員会の立ち上げ

平成 20 年には強化委員会を設けた。競技経験者が指導者として関わるようになってきたが、指導者が増えると選手は多くの指導を受けることになり、迷いが生じてしまう懸念から、それを防ぐため優先すべき指導ポイントを 1 つか 2 つに絞るための共通理解と方向性の確認を行っている。年間 10 回程度ではあるが強化指定選手 1 人 1 人について細かく分析して指導に当たるようにしている。若い指導者にとっては指導の深さを理解する場と考え、私自身アドバイザーの立場として、課題の提起をするようにしている。最近は県外で活動する選手（大学生等）の情報等も提示するようになり、共通理解や指導の一助とするようになってきている。

### 5. 最後に

宮崎に赴任して勤務する学校の競技力向上を考えて指導を始めた。しかし指導する環境の未整備や少年、成年の競技力の低さ、指導者の少なさなど目の当たりにしたとき、自分のなすべきことは競技力向上の土台作りをすることと決めて優先して取り組んできた。そして次代の指導者が本格的な競技力向上を考え、前述した対策やシステム作りを行ってきたが成果がこれほど早く出てきたことに驚いているし、これまでの数多くの方々のご支援に感謝するばかりである。さて、現在のウエイトリフティング協会の目標は国民体育大会競技別優勝である。3 年前から女子種別が導入され、ハードルが高くなったが二巡目国体が 8 年後に近づいてきた今、県体育協会が掲げる総合優勝に貢献するためにも更に飛躍する組織づくりに努めていきたい。

## 編集後記

本年度の国体「2018 福井しあわせ元気国体」においては、総合成績で目標としていた天皇杯順位30位台前半には及ばなかったものの、天皇杯では39位、皇后杯では40位となり昨年から大きく躍進いたしました。

一方競技種目別成績では、弓道少年男子遠の1位タイ、バスケットボール少年女子2位、サッカー成年男子3位など、団体競技における7競技9種別での入賞という目覚ましい活躍がありました。個人競技においてもウエイトリフティング、ボクシングなど9競技40種別において入賞し、好成績を収めました。競技得点全体では、昨年比78.5点上回りましたが、成年女子においては32.5点下回るなど課題も残りました。「2019年いきいき茨城ゆめ国体」および2026年本県開催の国体に向けて、本県選手団のさらなる活躍を期待しております。

さて、その他本協会の事業として、ワールドアスリート発掘・育成プロジェクトのプログラム及び4期生オーディションの実施、チャレンジマッチ、アスレティックトレーナー養成講習会、女性アスリート研修会、スポーツ少年団大会や指導者協議会開催など、様々な取組を行ってまいりました。今後も課題や改善すべき点に目をそらすことなく、すべての事業がより良い方向に進んでいくよう、全力で取り組んでまいります。

さて、今回もおかげさまで、本誌「宮崎体協216号」を発刊することができました。この発刊に際し、御多用の中、寄稿・写真提供をいただいた全ての方々には心より感謝申し上げます。

最後になりますが、今後も本協会として宮崎県のスポーツの発展のために誠心誠意、努力してまいりますので、温かい御支援・御鞭撻を心よりお願い申し上げます、編集後記とさせていただきます。



### ●事務局●

公益財団法人 宮崎県体育協会

〒889-2151 宮崎市大字熊野字島山1443-12

KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園受付・案内所 2F

TEL 0985-58-5633 FAX 0985-58-5630

E-mail / miyazakiken@japan-sports.or.jp

### ●発行所●

公益財団法人 宮崎県体育協会

編集発行人 佐多 裕之

### ●表紙写真●

第73回 国民体育大会

# Sports for all 推進費付き 自動販売機事業

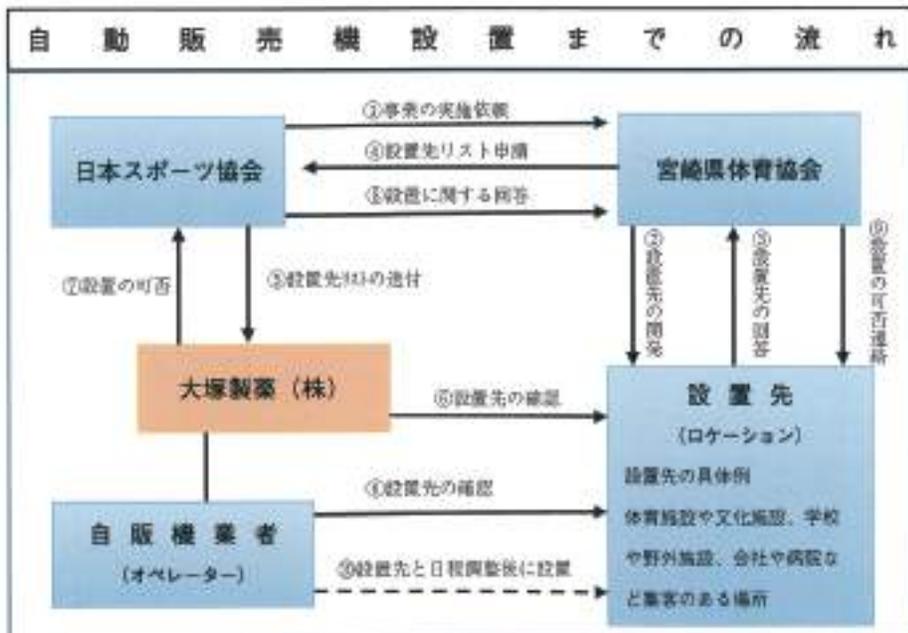


※自動販売機ステッカー

公益財団法人宮崎県体育協会では、本県体育スポーツの普及と振興、競技力向上対策事業の充実を図るため、日本スポーツ協会オフィシャルパートナーである大塚製薬株式会社と協力し、『Sports for all 推進費付き自動販売機設置事業』を実施しています。

この自動販売機を県内に設置することで、売上げの一部が本県のスポーツ振興に役立てられます。是非、本県のスポーツ振興とスポーツ環境の設備のためにご協力を賜りますようお願いいたします。

また、推進費付き自動販売機をご利用いただくことで本県スポーツの振興に貢献できます。Sports for all 推進費付き自動販売機ステッカー（※参照）を見かけましたら是非ご利用ください。



※ オペレーターからの手数料については、毎月1本あたり10円で振り込まれる。

※ 販売の明細についても、オペレーターから毎月報告が通知される。

※ 設置にあたり日体協、大塚製薬、オペレーター、設置先の4者契約を締結する。

# Sports for all

## 推進費付き自動販売機 設置事業

☆自動販売機設置の御協力ありがとうございます☆

「グランデオオシマ I」東入口 1 台  
宮崎市東大宮 4 丁目 6-28

本事業につきましては、平成 26 年度から本会の会議やイベント等、様々な場面でご協力のお願いをさせていただきました。これまでに宮崎市のマンションオーナー様から設置のご協力をいただきました。

今後とも、皆様方のご協力によりまして、多くの競技団体へ支援を行い、本県のアスリート達の活躍に寄与することができると思います。今後とも、本県のスポーツ発展・振興に、ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

**新設・増設の御検討、設置スペースの確保及び提供等ございましたら  
公益財団法人宮崎県体育協会までご連絡ください。**

(既設の大塚製薬(株)自動販売機でも対象になります。)

### ※設置先推薦リスト様式

公益財団法人日本体育協会 「Sports for All推進費付き自動販売機設置事業」設置先リスト					
	紹介先施設名(新規・既存)	所在地住所	交渉先		
			担当者名	団体・企業名	住所・TEL
1	(新規・既存)				〒 TEL ( )
2	(新規・既存)				〒 TEL ( )
3	(新規・既存)				〒 TEL ( )
4	(新規・既存)				〒 TEL ( )

上記施設を紹介いたしますので、よろしくお願いたします。

団体名： \_\_\_\_\_  
 事務担当者名： \_\_\_\_\_  
 部署名： \_\_\_\_\_  
 TEL： \_\_\_\_\_

送信先 日本スポーツ協会広報キャンペーン課  
 FAX:03-3481-2284

※本会 HP の「宮崎県体育協会について」・賛助会員募集⇒推進費付き自販機事業の中にリスト様式があります。

## 『チームみやざき応援グッズ』

## みやざき犬ポロシャツ・Tシャツの販売について

## 1 趣 旨

公益財団法人宮崎県体育協会では、「チームみやざき」のPRと、宮崎県シンボルキャラクターみやざき犬のアピールを図るとともに、本県のスポーツ活動を応援するため、本年度もポロシャツ・Tシャツの商品を販売します。

## 2 販売品

- ポロシャツ(3色) ・ピンク ・ネイビー ・ホワイト
- Tシャツ (2色) ・ネイビー ・ホワイト



## サイズ

SS, S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO, 5XO, 6XO

※ ピンクについては、(SS~2XO)

## 3 販売価格(消費税込み)

- ポロシャツ 3,500円(SS~3XO) 3,700円(4XO~6XO)
- Tシャツ 2,500円(SS~3XO) 2,700円(4XO~6XO)

## 4 販売対象者

小学生、中学生、高校生、一般、その他スポーツ愛好者の方々

## 5 販売方法

- (1) 本協会HP専用リンクから注文書をダウンロードし、本協会事務局へFAX等でご注文ください。
- (2) 代金を指定の口座へ振り込みください。
- (3) 振込を確認後、本協会事務局から注文された方々へ商品を発送いたします。  
 ※ 送料は購入者ご負担となります。ご了承ください。  
 ※ 直接取りに来られる方は、本会事務局にお願いします。  
 (KIRISHIMA ヤマザクラ 宮崎県総合運動公園入口 受付案内所2階)

## 6 その他

- ポロシャツ及びTシャツは、国民体育大会における本県準ユニフォームとしても着用できます。
- 注文・お問合せは、0985-58-5633 公益財団法人宮崎県体育協会まで



**日本旅行の**  
**新しい旅のテーマです**

「自然にやさしい旅」  
「体にやさしい旅」  
「こころにやさしい旅」

**日本旅行**  
NIPPON TRAVEL AGENCY

赤い風船 MACH Best Best

**株式会社日本旅行 宮崎支店**  
観光庁長官登録旅行業第2号  
〒880-0812 宮崎県宮崎市高千穂通り1-6-35 住生生命宮崎ビル1F  
TEL:0985-24-5255 FAX:0985-24-9162  
営業時間:平日 9:30~17:30 土・日・祝休業

旅行業公正取引協議会 会員 JATA (社) 日本旅行業協会正会員  
ボンド保証会員

旅を通じて  
企業・組織の皆様の **元気** をサポート

感動のそばに、いつも。 **JTB**

観光交流  
地域活性化

福利厚生  
アウトリーチング

販売促進  
プロモーション

動き、集い、感動する

**MOVE**  
**SOLUTION**

人材ハレーション  
向上支援

国際交流  
教育旅行

会議研修  
セミナー

MICE  
プロデュース  
(イベント)

**JTB宮崎支店**

法人・組織 のお客様

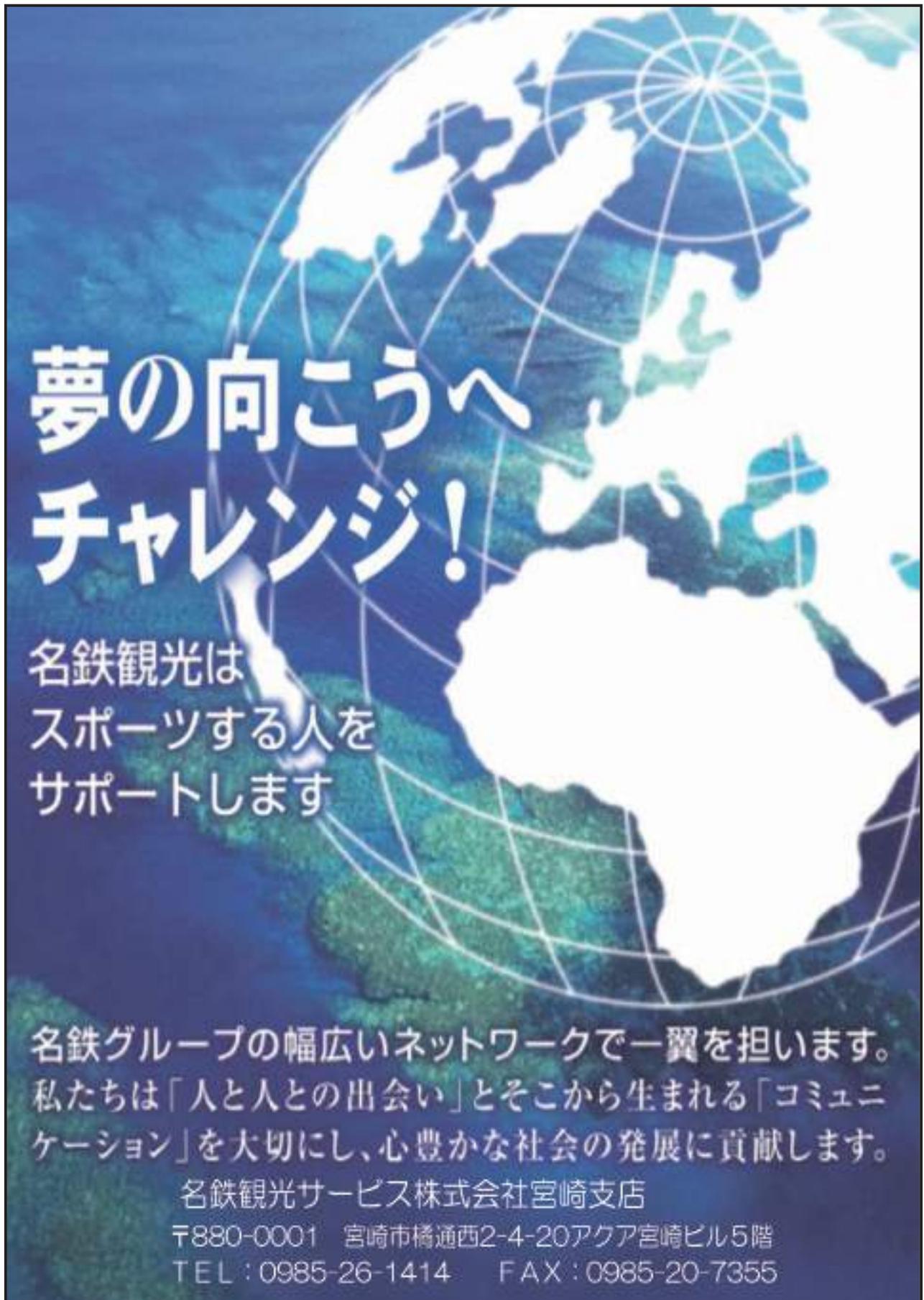
TEL 0985-29-3511

学校・教育関係 のお客様

TEL 0985-31-6461

〒880-0805 宮崎市橋通東4丁目7-28

(9:30~17:30 / 土曜・日曜・祝日・年末年始 休業)



# 夢の向こうへ チャレンジ!

名鉄観光は  
スポーツする人を  
サポートします

名鉄グループの幅広いネットワークで一翼を担います。  
私たちは「人と人との出会い」とそこから生まれる「コミュニケーション」を大切に、心豊かな社会の発展に貢献します。

名鉄観光サービス株式会社宮崎支店  
〒880-0001 宮崎市橋通西2-4-20アクア宮崎ビル5階  
TEL : 0985-26-1414 FAX : 0985-20-7355



**宮崎のスポーツシーンを応援します**



〒880-0841 宮崎市吉村町曾師前甲3169-4  
 TEL 0985-24-2639 FAX 0985-33-9552  
 Mail: tada-sports@ninus.ocn.ne.jp

# 弁当はお任せください



木花運動公園  
すぐ近くです！

地元ならではの材料で作る美味しい手作り弁当はいかがでしょうか！  
 大会前日までにご予約いただいた方にはさらにサービスいたします。

ご予算に応じて内容も変更可能！

**手作り弁当  
マロ**

県総合運動公園前  
 TEL **0985-58-0785**  
 FAX **0985-58-1252**

大 正 7 年 創 業

小川屋伝統の安心と信頼の味でおもてなし



# 小川屋

会席・折詰・弁当・オードブル

各種会合、行事、スポーツ大会等にご用意いたします！  
配達・空回収も承りますのでお気軽にご相談下さいませ。

<p><b>【宮崎店】</b> 宮崎県宮崎市柳丸町 144 TEL 0985-22-5251 FAX 0985-23-5904</p>	<p><b>【都城店】</b> 宮崎県都城市宮丸町 2794 TEL 0986-36-6555 FAX 0986-36-6556</p>
-----------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------

ホームページ <http://www.ogawayama.org>



**のどをうるおすだけの飲料ではありません。**

「のどが潤いた」と言うとき、  
潤いているのはのどだけではありません。  
必要な水分とイオンが充ちられて、カラダ全体が潤っているのです。  
ポカリスエットは、体内の水分に高いイオンバランス。  
カラダに必要な水分と電解質をすばやくとらえます。  
カラダの働きを支える、潤きにはポカリスエット。

**イオンサプライ ポカリスエット**  
**POCARI SWEAT**

製品に関するお問い合わせは、お客様センターまで  
<http://www.otsuma.co.jp/pocari>



# 東武トップツアーズ

TOBU TOP TOURS

## 宮崎支店

〒880-0805

宮崎市橘通東3-1-47 宮崎プレジデントビル4階

TEL 0985-25-6111 FAX 0985-29-3010



私たちは  
宮崎のスポーツを  
応援します。

## 日本体育大学宮崎県同窓会

ご連絡とお問合せは

〒 886-0213 宮崎県小林市野尻町三ヶ野山3164-2

電話・FAX 0984-44-1312

日本体育大学宮崎県同窓会会長 長友 寧雄

日本体育大学宮崎県同窓会事務局長 鶴水 義広

2026年二巡目

宮崎国体・全国障害者スポーツ大会  
を成功させよう!



私たちは  
宮崎のスポーツを応援します

賛助会員募集中

公益財団法人宮崎県体育協会では、宮崎のスポーツを応援する「賛助会員」を募集しています。詳しくは、本協会にお問い合わせ下さい。

〒889-2151 宮崎県宮崎市大字熊野字島山1443-12

KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園受付案内所2F

TEL (0985) 58-5633

FAX (0985) 58-5630

ホームページアドレス : <http://www.miyazakiken-taikyo.jp>

メールアドレス : [miyazakiken@japan-sports.or.jp](mailto:miyazakiken@japan-sports.or.jp)